アルテス リベラレス　（岩手大学人文社会科学部紀要）
第99号　2016年12月　165頁～218頁

『私立図書館宮崎文庫仮図書目録』の翻刻（二）

高　橋　和　孝[1)]

はじめに

本稿では，前稿[2)]に続き『私立図書館宮崎文庫仮図書目録』（以下『仮目録』）の翻刻を行う。凡例などは前稿をご参照願いたい。なお，翻刻の作業は本稿で終了である。

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者名	装訂	巻数	冊数	備考
1054	53オ	・	上等葬祭図式	常世長胤	和		一	
1055		・	織文図会	本間百里	和		七	
1056		・	服色図解	同	和		二	
1057		・	尚古鎧色一覧	同	和		二	
1058		・	喪儀略	源躬行	和		一	
1059		チ	奥羽観蹟聞老志	佐久間義和	和		二〇	上部記号「チ」墨書
1060		ブ	和訳新註白氏文集　上	支哲研究会	洋		一	上部記号「ブ」墨書
1061		レ	会津史	池内儀八	和		一〇	
1062			集古十種		和			書名下に批点（朱）
1063		レ・	氏族考	栗田寛	和		二	
1064		・	科条類典	東京大学	洋		二	
1065		ブ	聯珠詩格		和	二〇	二	書名部に墨の汚れあり
1066	53ウ	・	王法論	鳥尾小弥太	和		一	書名下に批点（朱）
1067		・	達人志操	近藤瓶城	仮		一	
1068			台湾地名解		仮		一	書名下に批点（朱）
1069		・	高野長英先生伝	長田権次郎	仮		一	
1070		モレ	奥羽史料		和		二〇	上部記号「モ」鉛筆書、「レ」墨書 著者名「高□竹□」抹消 冊数「四」を抹消し「二〇」に訂正
1071			万紫千紀	蜀山人	和		一	書名下に批点（朱）

1）岩手大学大学院人文社会科学研究科国際文化学専攻（東アジア文化論）修了。現在北上市立博物館専任研究員（日本史）。
2）高橋和孝・家井美千子「『私立図書館宮崎文庫仮図書目録』の翻刻（一）（『アルテスリベラレス』第98号，2016年）。

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者名	装訂	巻数	冊数	備考
1072			半山画譜	松川半山	和		一	書名下に批点(朱)
1073			十幹十二枝之事		和		一	書名下に批点(朱)
1074			地震考		和		一	書名下に批点(朱)
1075		レ	皇朝史略字類大全	土橋荘	和	二	二	
1076		レ	続皇朝史略字類大全	同	和	一	一	
1077		ブ	唐明詩類函	角有則	和	三	二	
1078		ブ	同　第二集		和	四	二	
1079		・	弓箭図式	栗原信充	和		一	
1080			吟譜	一色時棟	和		一	
1081		ジ・	日本辞林	大宮宗司	仮		一	
1082		・　・	本朝辞源	宇田甘冥	和		三	書名「林」を「源」に訂正 書名・著者名部に印刷汚れあり
1083	54オ	・	旅乃苞	那珂通高	和		一	
1084		レ・	改事要略		仮	二五	一	装訂に訂正あり
1085		レ	六雄八将論	青山延光			一	
1086			西哲格言鈔	内藤伝右衛門	和		一	書名下に批点(朱)
1087		ジ	和漢名数大全	上田元周	和		一	
1088		ジ	和漢名数大全	上田元周	和		一	
1089		ジ	同　続篇		和		一	
1090			同　三編		和		一	
1091		ブ	唐詩選		和	七	三	
1092		・	近思録		和	一四	四	
1093		ブ	博覧古言		和	一〇	五	
1094		ブ	天経或門	遊子六	和	三	七	
1095	54ウ	ブ・	武経七書俚諺抄孫子		和	五	七	
1096		ケ・	毛詩国字弁	東山	和	七	一〇	
1097		ケ・	周易集註鈔		和	二五	二五	
1098		ケ・	易学啓蒙諺解大成	榊原玄輔	和	四	七	
1099		ブ	滄溟尺牘		和	三	一	
1100		ブ	李滄溟尺牘児訓	新井白蛾	和	三	四	
1101		ブ	素書国字解		和		二	
1102		ケ・	老子経国字解		和		三	
1103			和論語抄		和		一	
1104			養生法	松本良順	和		二	
1105		・	女四書　女孝経		和	二	一	
1106	55オ	・	内訓		和	二	一	
1107		・	女論語		和	二	一	
1108		・	女誡		和	一	一	
1109		ケ・	孫子副詮	佐藤二斎	和		一	
1110			初学文法図解	岡三慶	和		一	書名下に批点(朱)

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者名	装訂	巻数	冊数	備考
1111			隔｛革革｝論	塩谷世弘	和		一	書名下に批点（朱） ｛｝…偏＝「革」、旁＝「革」の字
1112		コ	太平楽皇国性質	木公亭主人	和		二	
1113			弁道書	太宰純	和		一	書名下に批点（朱）
1114			新居帖		和		四	書名下に批点（朱）
1115		ジ・	字彙補		唐			
1116		・	龍背師伝図説	新井堯氏	和		三	書名下に批点（朱）
1117		・	小学本註　内外篇		和		二	
1118		ジ	干録字書		和		一	
1119	55ウ		千字文	広沢	和		一	書名下に批点（朱）
1120			続春宴帖	東江	和		一	書名下に批点（朱）
1121		ケ・	中庸章句		和		一	
1122		ブ	篆書唐詩選五言絶句	関口忠貞	和		一	
1123			相学弁蒙	井田亀学	和		二	書名下に批点（朱）
1124			西国順礼敵討		和	二	一	書名下に批点（朱）
1125			対訳和漢文集	島村実	仮		一	書名下に批点（朱）
1126		ケ・	大学章句		和		一	
1127		レ・	霊能真柱	平田篤胤	和		二	
1128			運気論		和		一	書名下に批点（朱）
1129		ケ・	近思録示蒙句解		和	一四	一〇	
1130	56オ		本図 磨光韻鏡　韻鏡索隠 翻切門法		和		二	書名下に批点（朱）
1131			同　後篇　本図中		和		一	書名下に批点（朱）
1132			同　後篇　字庫		和		二	書名下に批点（朱）
1133			大全磨光韻鏡　字庫		和		二	書名下に批点（朱）
1134		ケ・	論語集註		和	一〇	四	
1135		ケ・	孟子集註		和	一〇	四	
1136		ケ・	詩経　道春点		和		二	
1137		ケ・	春秋　道春点		和		一	
1138		ケ・	書経　道春点		和		一	
1139		ケ・	礼記　道春点		和		四	
1140		ケ・	易経　道春点		和		二	
1141		コ	山家集類題		和	二	一	上部記号「コ」墨書
1142			東京図書館一覧		仮		一	書名下に批点（朱墨混色）
1143	56ウ		鄺衛 詩経講義　国風（斯文学会） 王鄭	西尾為忠	和		一	
1144		ジ・	雅言仮字格同拾遺	市岡孟彦	和		一	
1145			小倉の山口	田所千秋	仮		一	書名下に批点（朱墨混色）
1146		レ・	日本外史	頼山陽	和	二二	五	

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者名	装訂	巻数	冊数	備考
1147		コ・	西行物語		仮		一	
1148		‥	十誡の説明	ニウトン	洋		一	
1149		ゴ	左伝助字法	比白川愿伯	和		一	
1150		ゴ	外史訳語	大森惟中	和		二	
1151		・	古語拾遺講義	大久保初雄	和		一	
1152		・	同	久保季茲	仮			上部記号に「(」を付す
1153		・	同	宮崎氏	仮			
1154		ジ ・	国文辞典　第一巻	大宮宗司	仮		一	
1155	57オ		皇典講究所講演					書名下に批点(朱墨混色)
1156		・	仏国政治掲要	山崎直胤	洋		一	
1157			掌中詩韻自在	中根玄石	和	二	一	書名下に批点(朱墨混色)
1158		・	言葉の本末		和		一	
1159		シ・	神祇感応皇軍必勝篇	茂木充実	仮		一	
1160		シ・	五儀略式		和		一	
1161		チ	註釈奥の細道	三宅木仙	仮		一	上部記号「・」の上に「チ」を墨書
1162			嬉遊笑覧細目		仮		一	書名下に批点(朱)
1163		レ	宣戦詔勅訳史	萩原裕	仮		一	
1164			作文題彙一編	脇山義鈔	仮		一	書名下に批点(朱墨混色)
1165			南部中尉	真下飛泉	仮		一	書名下に批点(朱墨混色)
1166		モ	一堂先生学範		和		一	書名下に批点(朱墨混色)
1167		ケ	詩経講義小雅(斯文学会)		和		一	上部記号訂正あり
1168	57ウ	ケ	孝経講義(斯文学会)	内藤耻叟	和		一	上部記号訂正あり
1169		・	国文句読法	権田直助	和		一	
1170		法	令義解講義(斯文学会)	小中村清矩	和		一	上部記号「法」墨書
1171		レ・	古語拾遺講義　△	佐伯有義	仮		一	
1172			文法七十七則指南	岡三慶	和		一	書名下に批点(朱墨混色)
1173		レ・	国史要解		仮		一	上部記号「・」墨書
1174		・	四書集註		唐	一九	二	
1175			日本歌学全書 新古今和歌集		仮	二〇	一	書名「書」の部分に訂正あり 以下「自讃歌」まで一冊
1176		ブ	長明集		仮	一		
1177		ブ	自讃歌		仮	一		
1178		レ・	増補日本政記		和	一六	八	
1179		レ	日本政記便蒙	尾本源吉郎	和		三	
1180	58オ		日本民話		仮		一	
1181			字義典故漢学一千題		仮		一	上部記号部に抹消あり
1182		ジ ・	ひも鏡うつし詞	市岡多気彦	和		一	
1183		モ	はにわ考	坪井正五郎	仮		一	上部記号「モ」鉛筆書 書名下に批点(朱墨混色)
1184			古今内外吊祭文範	田部井鉦太郎	仮		一	書名下に批点(朱墨混色)
1185			書礼弁惑集	上原茂雅	和		三	書名下に批点(朱)

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者名	装訂	巻数	冊数	備考
1186			書礼弁惑口伝集	上原茂雅	和		一	書名部から装訂部まで抹消(朱)、上部に「イキ」とある 書名下に批点(朱)
1187			真勢家三秘伝	阿部広□	和		一	書名下に批点(朱) 著者名□部分…之繞に「立」と「隹」
1188			受命響音秘解	真勢真□	和		四	書名下に批点(朱) 著者名□部判読不能
1189	58ウ		存々成務	阿部広□	和		四	書名下に批点(朱) 著者名□部分…之繞に「立」と「隹」
1190		チモ	蝦夷風俗彙纂　前編	開拓使	和		一〇	上部記号「チ」墨書、「モ」鉛筆書
1191		チモ	同　後篇	同	和		一〇	上部記号「チ」墨書、「モ」鉛筆書
1192		コ	万葉集類題		和		三	
1193		ジ・	文法口授	鈴木弘恭	和		一	
1194		ジ・	日本文典	中根淑	和		二	編著書名「日本文」を「中根淑」に訂正
1195		ジ・	実字解	皆川淇園	和		三	
1196		ジ・	雅言集覧	石川雅望	和		六	
1197		ジ・	古言梯標註	楫取魚彦	和		一	
1198		・	本朝官職備考	三宅帯刀	和	七	五	
1199		ジ	語彙別記	編輯寮	和		一	
1200		ジ	語彙活語指掌	編輯寮	和		一	
1201		・	官職田舎弁疑		和	四	一	
1202		・	水戸家儒葬法令		和		一	
1203		・	官職通解	千葉玄之	和		一	
1204	59オ	・	弘安礼節		和		一	
1205		・	令義解		和		一〇	上部記号朱墨混色か
1206			諸家人物誌　中下	南山道人	和	二	一	書名下に批点(朱墨混色)
1207		・	新撰立礼式	小笠原清務	和		一	
1208		ジ	中等教育日本文典	落合直文	洋		一	
1209		ジ	高等日本文法　上	三矢重松	仮		一	
1210			同	同	洋		一	書名下に批点(朱)
1211		ジ	初学日本文典	物集高見	和		二	
1212		ジ	中等教育日本文典	大槻文彦	和		一	
1213		ジ	同	同	和		一	
1214		ジ	語学指南	佐藤誠実	和		四	
1215			韻鏡袖中秘伝鈔	毛利貞斎	和		一一	書名下に批点(朱墨混色)
1216	59ウ	レ・	皇祖宮所考	菊池正古	和		一	
1217		レ・	倭姫命世記		和		一	
1218		レ・	講本伊吹於呂志	平田篤胤	和		二	
1219		・	公事根源集釈	松下見林	和		三	
1220		シ・	伊勢太神宮神異記　△	度会延佳	和		二	上部記号「レ」を「シ」に訂正
1221		シ・	伊勢太神宮続神異記　△	度会弘乗	和		二	上部記号「レ」を「シ」に訂正

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者名	装訂	巻数	冊数	備考
1222		シ・	級長戸風	沼田順義	和		三	
1223		シ・	加倍志廼風弁妄	静斎義雄	和		二	
1224		シ・	神事略式		和		一	
1225		・	農政垂統記	勧業寮	和		四	
1226			平田篤胤問答		和		二	書名下に批点(朱墨混色)
1227		・	宮殿調度図解	関根正直	和		一	
1228	60オ	レ・	出雲国造神寿後釈	本居宣長	和		二	
1229		レ・	大道本義	浦田長民	和		三	
1230		・	玉匣	本居宣長	和		一	書名下に批点(朱墨混色)
1231		・	伊勢二宮さき竹の弁	同	和		一	
1232		レ・	宮比神御伝記	平田篤胤	和		一	書名下「序」を抹消
1233		・	医宗仲景考	平田篤胤	和		一	
1234		シ・	国意考	賀茂真淵	和		一	
1235			衝口発	藤井貞幹	和		一	
1236			鉗狂人	本居宣長	和		一	
1237		シ・	くず花		和		二	
1238		レ・	道佐喜艸	本居春庭	和		一	
1239		レ・	神祇志料	栗田寛	和	三一	一七	巻数に抹消あり
1240	60ウ	レ・	参考熱田大神縁起		和		一	
1241		レ・	国意考弁妄	三芳野城長	和		一	
1242		レ・	神道発揮	岡本監輔	和		一	
1243		レ・	神魂帰着詞正訓	江刺恒久	和		一	
1244		レ・	神代紀髻華山蔭	本居宣長	和		一	
1245		レ・	神字日文伝	平田篤胤	和		二	
1246		ジ・	東雅	新井白石	和	二〇	五	
1247		ジ・	新撰字鏡		和	三	二	
1248		ジ	漢字三音考	本居宣長	和		一	
1249		ジ	倭片仮字反切義解		和		一	
1250		ジ	字音仮字用格	本居宣長	和		一	
1251		ジ	和訓栞	谷川士清	和	四五	二八	
1252	61オ	・	和訓栞　中編	同	和	三〇	三	全項抹消
1253		シ　・	玉襷	平田篤胤	和		一〇	
1254		・	和名類聚鈔	源順	和	二〇	五	
1255			未来記		和	一	一	書名下に批点(朱墨混色)
1256		コ	詠歌大概抄		和	三	三	
1257		コ	楽章類語抄序	高田与清	和		一	
1258		コ	東遊譜		和	一	一	一冊
1259		コ	神楽譜		和	一		
1260	61ウ	コ	催馬楽譜		和	一	一	一冊
1261		コ	風俗譜		和	一		
1262		コ	楽章補欠		和	一		

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者名	装訂	巻数	冊数	備考
1263		ジ・	冠辞考	賀茂真淵	和		一〇	書名「加」に「貝」を追記
1264		ゴ	言葉の玉の緒	本居宣長	和	七	七	冊数「一〇」を「七」に訂正
1265		コ	石上私淑言	本居宣長	和		二	
1266		コ	人麻呂集	賀茂真淵	和		一	書名「加」に「貝」を追記
1267		・	玉鉾百首解	稲掛大平	和		二	書名に訂正あり
1268		レ	日本紀歌解槻の落葉	荒木田久老	和		三	
1269		コ	名教百首	堀秀成	和		一	
1270		ゴ	歌意考	賀茂真淵	和		一	書名「加」に「貝」を追記
1271		ゴ	文意考	同	和		一	
1272		・	玉鉾百首	本居宣長	和		一	
1273		コ	万葉集略解	橘千蔭	和		十二	
1274		コ	松屋叢考　歌詞考		和		一	
1275			松屋叢考　三樹考		和		一	前号と次号の間に追記
1276	62オ	コ	百人一首拾穂抄	北村季吟	和		一	書名・著者名部に印刷汚れあり
1277		ゴ	言葉の直路		和		一	
1278		コ	月諧和歌集	賀茂真淵	和	一二	四	
1279		ジ	万葉用字格		和		一	
1280		コ	和歌童蒙抄		和		一	
1281		コ	楫取魚彦家集	清水浜臣	和		一	
1282		コ	重信公詠歌集		和		一	
1283		コ	櫨園長歌集　第一集	中島広足	和		一	
1284		コ	明治六年一月十八日御会始歌集		和		一	
1285		コ	古今和歌集鄙言	尾崎雅嘉	和	二〇	六	
1286		コ	古今集遠鏡	本居宣長	和		六	
1287		コ	万葉集別記　一　二	賀茂真淵	和	二	一	
1288	62ウ	コ	長歌規則	源知至	和	五	三	
1289		コ	更科日記		和		一	
1290		コ	無名抄		和		一	
1291		コ	竹取物語俚言解	佐々木弘綱	和		二	書名「物語」追記
1292		有	桃華藥葉		和		一	上部記号「有」墨書
1293		コ	土佐日記考証	岸本由豆流	和		二	
1294		コ	源氏物語君草		和	四	二	
1295		・	百寮訓要抄		和		一	
1296		コ	大平旅の日記		和		一	
1297		ゴ	松の落葉	藤井高尚	和	五	五	書名に訂正あり 巻数・冊数「四」を「五」に訂正
1298	63オ		明治中興雲台図録	田島恭二	和		一	
1299		コ	紫式部日記傍註		和	二	一	上部記号部に汚れ（朱）あり
1300		コ	埋木廼花	高崎正風	和		二	
1301		コ	都の手ぶり	及川雅望	和		一	
1302		コ	徒然草文段抄	鈴木弘恭増	和	七	三	

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者名	装訂	巻数	冊数	備考
1303		コ	枕草子春曙抄	同	和	一二	三	
1304		コ	土佐日記俚言解	佐々木弘綱	和		二	
1305			文勢類纂　五	榊原芳野	和		一	
1306		コ	伊勢物語集註		和		一二	
1307		・	校訂本朝文粋	小杉榲邨授	和	一四	八	
1308		レ・	古事談		和	六	三	
1309		レ・	続古事談		和	四	二	
1310		コ ・	菅笠日記	本居宣長	和		二	
1311		コ	伊勢物語新釈	藤井高尚	和		六	
1312	63ウ	コ	伊勢物語大意	賀茂真淵	和		七	
1313		コ ・	鶉衣　前編	横井也有	和		一	
1314		コ ・	同　続編	同	和		一	
1315		コ ・	同　拾遺	同	和		一	
1316		コ ・	新板絵入平家物語		和		一二	
1317			気吹廼屋大人書上之覚		和		一	
1318		コ ・	語意考	賀茂真淵	和		一	
1319		コ・	真暦考	本居宣長	和		一	
1320		コ・	さき草	藤井高尚	和		一	
1321		コ・	円珠庵拾遺二帖		和		一	上部記号「・」朱墨混色か
1322		コ・	大和物語抄		和		五	
1323		コ	鳴門中将物語	岸本由豆流	和		一	
1324		コ	大和物語		和		二	
1325		コ	源氏物語評釈	萩原広道	和	一〇	一〇	
1326	64オ	コ	同　余釈	同	和	二	三	冊数は次号と合わせ
1327		コ	同　語釈	同	和	二		冊数は前号と合わせ
1328		・	松屋文集	藤井高尚	和	二	二	
1329		・	松屋文後集	同	和	三	三	
1330		コ・	源氏男女装束抄　上		和		一	
			(「源氏男女装束抄　上」の枠外上部に**「1709」**の書入(桃色)あり)					
1331		コ ・	不繋舟	滋野貞融	和		三	
1332		ジ・	弁玉霰論		和		一	
1333		ジ・	玉霰		和		一	
1334		コ	四十二物諍考証	山本明清	和		一	
1335		コ ・	消息文例	藤井高尚	和		二	
1336	64ウ	・	藩翰譜	新井白石	和	七	一二	書名下に批点(朱墨混色)上部記号に「⌋」印(「古事記歌」まで)あり巻数「一二」を「七」に、冊数「七」を「一二」に訂正
1337		・	近古史談	大槻清宗	和		四	書名下に批点(朱墨混色)

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者名	装訂	巻数	冊数	備考
1338		・	本朝武家評林大系図		和		五	書名下に批点（朱墨混色）
1339		・	水雄岡志	栗原柳莽	和	五	二	書名下に批点（朱墨混色）
1340		・	善隣国宝記		和		三	書名下に批点（朱墨混色）
1341		・	校定増鏡	萩野由之	和		三	書名下に批点（朱墨混色）
1342		・	新撰年表	逢谷箕作	和		一	書名下に批点（朱墨混色）
1343		コ	徒然草諸抄大成	浅香山井	和		二〇	
1344		レ・	古事記伝	本居宣長	和	四四	四七	
1345		コ	古事記歌		和		一	
1346		ツ	倶舎宗大意	斎藤唯信	和	一	一	上部記号「ツ」墨書 以下「宝鏡三昧講義」まで一冊
1347		ツ	原人論講義	大内青巒	和	一		上部記号「ツ」墨書
1348		ツ	十玄論	高田道見	和	一		上部記号「ツ」墨書
1349	65オ	ツ	宝鏡三昧講義	宗演	和	一		上部記号「ツ」墨書
1350		ツ	菩薩戒落草談	寂室堅光禅師	仮		一	上部記号「ツ」墨書
1351		ツ	修証義筌蹄	滝谷琢宗	仮		一	上部記号「ツ」墨書
1352		ツ	釈教正謬		唐		一	上部記号「ツ」墨書 装訂「和」を「唐」に訂正
1353			訓点旧約全書　明治十六、 上　下、 中欠	横浜印行	洋	二八	二	
1354			新約全書　明治十二、	同	洋	二七	一	
1355			三十唯識論講義	斎藤唯信	和	一	一	以下「宏智頌古一則」まで 一冊、冊数部に「一」とあり
1356			仏説法滅尽経講義	大内青巒	和	一	一	
1357		ツ	碧巌録講義	同	和	一		
1358		・	大乗止観頌講義	釈妙香	和	一		
1359			潙仰要録	江村秀山	和	一		
1360			禅林宝句		和	一		
1361	65ウ		宏智頌古一則	大内青巒	和	一		
1362		ツ	金剛経講義	釈宗演	和	一	一	以下「菩薩心論講義」まで 一冊、冊数部に「一」とあり
1363		・	華厳学栞	藤谷還由	和	一	一	
1364			七十五法名目講義	織田得能	和	一		書名「名」追記
1365			菩薩心論講義	姫宮大円	和	一		
1366			宗統復古志	妙玄龍和尚	和		二	
1367		ツ	切死丹御退治記		和		一	
1368		・	吉利支丹宗門来朝実録		和		一	
1369		・	聖護院宮相承次第並伝記		和		一	
1370	66オ	・	仏祖三経指南	釈道霈	和	三	一	
1371		・	大慧普覚禅師書	慧然	和		二	
1372		・	科註尊勝陀羅尼経　上中	沙門亮太	和		二	

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者名	装訂	巻数	冊数	備考
1373		・	大方広図覚修多羅了義経略疏註	沙門宗密	和	三	三	
1374		・	金剛界礼懺文鈔	沙門亮太	和	二	一	
1375		・	拾遺義雲和尚語録輗軌	沢大雲	和		二	
1376		・	円頓章講義	慧澄	和		一	
1377		・	羽翼原人論	橋本喜内	和		一	
1378		・	学道用心集	古田梵仙	和		一	
1379		・	通俗日本仏教史	足立栗園	和		一	上部記号「・」は書名にかかる
1380		ジ	仏教摘要	田島大機	和		一	
1381			日本式日読本	山崎彦八	和		一	
1382		ツ・	仏教大意	織田得能	和	一	一	一冊
1383		ツ	天台西谷名目	前田慧雲	和	一		
1384	66ウ		東京名勝図絵	田山宗尭	洋		一	装訂訂正あり
1385		・	史籍年表	伴信友	和		一	
1386		ツ	東教宗鑑		和		一	
1387		ツ	仁王経		和	七	二	
1388		ツ	祈雨法壇儀規		和		一	
1389		ツ	悉曇曼陀体文		和		一	
1390		ゴ	名所今歌集		和		一	
1391		レ・	資治通鑑	岡千伋	和	二九四	八〇	
1392		レ・	二所大神宮神名略記	度会延経	和		一	
1393		・	古今事文類聚　前集	祝穆	和	六〇	二一	書名下に批点(朱墨混色)
1394		・	同　後集			五〇	二〇	書名下に批点(朱墨混色)
1395		・	同　続集			二八	一三	書名下に批点(朱墨混色)
1396	67オ	・	同　別集			三二	一四	書名下に批点(朱墨混色) 上部記号部に「欠3」の書入(鉛筆書)
1397		・	同　外集			一五	八	書名下に批点(朱墨混色)
1398		・	同　新集			五六	一五	書名下に批点(朱墨混色)
1399		・	同　遺集			一五	九	書名下に批点(朱墨混色)
1400		レ・	増訂史記評林	大郷穆	和	一三〇	二七	
1401		ケ・	詩経説約		和	二八	一四	巻数に訂正あり
1402		ケ・	無垢子注老子経		和		五	
1403		ケ・	大戴礼記		和	一三	二	
1404		ケ・	白虎通		和	四	二	
1405		レ・	十七史蒙求		和	一六	四	上部記号「・」墨書
1406		ブ・	弁疑録	伊藤長胤	和	四	二	上部記号「・」朱墨混色か
1407		ブ・	論語集解	伊藤東厓	和	一〇	二	上部記号「・」朱墨混色か
1408	67ウ	・	志評論		和		三	上部記号「・」朱墨混色か
1409			範囲図説	真瀬中州	和		一	
1410			易原図略記	谷川順甫	和		一	
1411		ケ・	孝経	山世璠	和		一	以下「語孟字義」まで上部記号「ケ」抹消

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者名	装訂	巻数	冊数	備考
1412		ケ・	孝経両造簡孚	東条一堂	和		一	
1413		ケ・	孝経鄭氏解補証	洪頤煊	和		一	
1414		ケ・	中庸発揮	伊藤維貞	和		一	
1415		ケ・	孟子論文	竹添井々	和		三	
1416		ケ・	語孟字義	伊藤維楨	和		二	
1417			古易断時言　内編	新井白蛾	和		四	
1418		・	古易断　内編	新井白蛾	和	一〇	一〇	書名部「周」と「経」を抹消(元は「古周易経断」)巻数「五」を「一〇」に訂正以下「戦国策評林」まで上部記号「・」抹消
1419	68オ	・	経義揅説	山本信有	和	一	一	
1420		・	忠経集註詳解	鄭玄	和	一	一	上部記号「・」墨書
1421		・	中庸或問		和	一	一	
1422		・	古文孝経定本	伊藤香	和		一	
1423		・	韓文公論語集解		和	二	一	
1424		・	孝経大義	董鼎	和		一	
1425		・	周易集註鈔	王弼	和	一〇	五	
1426		・	易学啓蒙		和	四	一	
1427		・	古文孝経私記	朝川鼎五鼎	和	二	二	
1428		・	書経集註		和	六	六	
1429		・	詩経集註		和		八	
1430		・	尚書註疏	孔穎達	和	二〇	一〇	
1431		・	欽定四書解義		和		一五	
1432		・	戦国策評林		唐	一七	八	
1433	68ウ	チ	訂正増訳采覧異言	新井白石	和	一二	八	書名「補」を「訳」に訂正
1434		・	元明清史略	石村貞一	和		五	
1435		ブ	唐宋八大家読本		和	三〇	一六	上部記号「ブ」墨書
1436			嘉永武鑑		和		四	書名下に批点(朱墨混色)
1437			嘉永武鑑　一		和		一	書名下に批点(朱墨混色)
1438			文政武鑑		和		二	書名下に批点(朱墨混色)
1439		レ・	春秋左氏伝校本	豊島毅	和	三〇	一五	上部記号「・」抹消
1440		・	春秋集伝		和	三七	一〇	書名に訂正あり
1441		ケ	標註臣軌校本		和	二	一	上部記号「ケ」墨書
1442		ゴ・	音訓国字格	高井蘭山	和	二	一	
1443		・	書経体註		唐	六	四	
1444	69オ	・	論語古註□		和	二〇	六	書名□部分…偏「足」、旁「充」
1445		コ・	みともの数	池原香樨	和		五	
1446		コ・	十符の菅薦	近藤芳樹	和		四	
1447		レ	標纂大八史略校本	雨森精翁	和	七	八	上部記号「レ」墨書
1448			宝暦武鑑　四		和		一	書名「鑑」と「四」の間に批点(朱墨混色)あり

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者名	装訂	巻数	冊数	備考
1449		隨	鳩翁道話		和		六	上部記号「隨」墨書
1450		‥	続鳩翁道話		和		六	上部記号「‥」墨書
1451		隨	続々鳩翁道話		和		六	上部記号「隨」墨書
1452		ケ・	論語		和	二〇	二	
1453		ケ・	首書礼記集註		和	三〇	一五	
1454		ケ	古文前集　自四至十		和	七	一	上部記号「ケ」墨書
1455		隨	尚不愧斎存稿	原百書	和		四	上部記号「隨」墨書
1456		レ	蒙求		和		三	上部記号「レ」墨書
1457	69ウ		韻鏡反切		和		一	書名下に批点（朱墨混色） 書名下批点に「□」（鉛筆書）を付す、 その下にも「□」（鉛筆書）あり
1458			陰陽反切抄		和		一	書名下に批点（朱墨混色）
1459		・	楊子方言	楊雄	和	一三	一	
1460		・	評林荘子	有井範平	和	一〇	五	
1461		・	補義荘子因		和		六	書名に訂正あり
1462		・	唐陸徳明荘子音義		和		三	
1463		レ‥	標註増補十八史略	岩垣東園	和		七	
1464		・	淮南鴻烈解		和	二一	一二	上部記号部に「欠　十、 十一」の書入（鉛筆書）
1465		ブ	唐宋八家文読本鈔解	原田由己	和		四	
1466		ブ	鼇頭評註古文　前集		和	一〇	五	
1467		ブ	同　後集		和	一〇	五	
1468	70オ	ケ	世範校本		和		二	
1469		ブ	故事傍訓四字経		和		一	
1470		ブ	三墳証	長谷順	和		一	
1471		ブ	纂図付音増広古註千字文		和		三	
1472		ブ	古文真宝　後集		和		二	
1473		ブ	纂図付音増広古音千字文		和	三	一	
1474		ゴ	鼇頭助語辞		和		一	
1475		ジ	訓訳示蒙		和		五	上部記号「ブ」を「ジ」に訂正
1476		ブ	続文章軌範読本	中井豊亨	和		一	上部記号「ブ」を「ブ」に訂正
1477			奔州読書後		和		四	上部記号「ブ」抹消
1478		ケ	四書備考　自二十一至二十八		唐	八	四	上部記号「ケ」を「ケ」に訂正
1479			訳文筌蹄		和		九	上部記号「ブ」抹消
1480			新刊用字格		和		四	上部記号に抹消あり
1481	70ウ	ブ	補註文章軌範読本	海保漁村	和	七	三	著者名「文備」を「漁村」に訂正
1482		・	淮南鴻烈解		和	七	二	上部記号「・」朱墨混色
1483		ジ　・	楊子法言		唐	一	一	上部記号・装訂・冊数は次号にかかる
1484			楊子方言			一		上部記号「・」朱墨混色
1485		・	近道子宝		和		一	
1486		隨	家通訓	貝原益軒	和		五	上部記号「隨」墨書

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者名	装訂	巻数	冊数	備考
1487		・	庭訓往来		和		一	
1488			赤城義七篇参考	其蜩翁	和		一〇	書名下に抹消あり 著者名・書名に訂正あり
1489			金言教訓					書名下に批点（朱墨混色）
1490			神社協会雑誌					書名下に批点（朱墨混色）
1491			国学院雑誌					書名下に批点（朱墨混色）
1492	71オ	チ	歴史地理					上部記号「チ」墨書
1493		ジ・	操觚字訣		和		一〇	
1494		ジ	助字詳解	皆川淇園	和	三	一	
1495		・	児女長成往来	十返舎一九	和		一	
1496			孝学感養記和合編		和		一	書名下に批点（朱墨混色）
1497			民家童蒙解	青木東江	和		二	書名下に批点（朱）
1498		コ	芭蕉百句解	蓼太	和		一	
1499			御江戸絵図　文化		和		一	書名下に批点（朱墨混色）
1500		・	上等十学作文例題	岡三慶	和		一	書名下に批点（朱墨混色）
1501		ブ	異端弁正		和	三	一	
1502		レ　・	左伝章句文字	伊藤千徳	和		五	上部記号「・」朱墨混色
1503		ジ　・	五雑俎		和	一六	八	上部記号「・」朱墨混色
1504			栄華物語詳解	和田英松	和		二	書名下に批点（朱墨混色）
1505	71ウ		習文録		和		八	書名下に批点（朱墨混色） 巻数部に汚れ（墨書）あり
1506			増訂習文録甲乙判		和		二	書名下に批点（朱墨混色）
1507			韻学楷梯	無相文雄	和		二	書名下に批点（朱墨混色）
1508		ジ	昆虫草木略	鄭夾漈	和		二	
1509		・	訂正五経　易経		和		二	上部記号「・」朱墨混色 書名二行
1510		ブ	李忠定公奏議選	頼山陽	和		一	
1511		ジ	本草綱目　序目	稲若水	和		一	
1512		ジ	本草綱目		和	五二	三七	
1513		ジ	同　別集		和	四	二	
1514		ジ	同　図経		和		二	
1515		ジ	同　図翼		和	四	二	
1516			同　脉学奇経		和		一	書名「同」上部に訂正あり
1517	72オ		国民修身叢話	修文館	仮		一	
1518		コ	日本文学全書　第一編		仮			
1519		コ	竹取物語			一	一	一冊か
1520		・	伊勢物語			一		
1521		・	紫式部物語			一		
1522		・	住吉物語			一		
1523		・	徒然草			一		

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者名	装訂	巻数	冊数	備考
1524			火葬論	ヘンリートムブソン	仮		一	書名下に批点(朱) 著者名「舟橋□」を訂正
1525			考古　自二至七		仮		六	書名下に批点(朱墨混色)
1526			日本国教大道叢誌　自八七至八八		仮		三	書名途中(「叢」左下)に批点(朱墨混色)
1527			考古界　自一至三					書名下に批点(朱墨混色)
1528			日本文学　自一至一八	水穂会	仮		一八	書名下に批点(朱墨混色)
1529	72ウ		大八州学					抹消
1530			史料通信叢誌		仮		二八	上部記号部に「十後」・「十一前後」・「十二前」の書入(鉛筆書)
1531		・	国語定本		和	二一	六	上部記号「・」朱墨混色
1532		コ	土佐日記		和		二	
1533		レ・	綱鑑精采	葉向高進	和		一〇	上部記号「・」朱墨混色
1534		ブ	剪灯新話	瞿佑宗吉	和		一	
1535		ブ	唐詩訓解		和	七	五	
1536			普通人類学	八木奘三郎	仮		一	書名下に批点(朱墨混色)
1537			国民性十講	芳賀矢一	洋		一	書名下に批点(朱墨混色) 書名「論」を「講」に訂正
1538		ブ	新増箋註三体詩		和		三	
1539			松翁道話		仮		一	
1540		・	消息文変遷	横井時冬	洋		一	上部記号「・」朱墨混色
1541			対外日本歴史	桧山鋭	洋		一	書名下に批点(朱墨混色)
1542			書道講義	小山雲潭	洋		一	書名下に批点(朱墨混色)
1543			古文筆法百篇		洋	八	一	書名下に批点(朱墨混色)
1544	73オ		諢話浮世風呂	式亭三馬	仮	三	一	書名下に批点(朱墨混色) 書名「諢話」に「オドケバナシ」の振り仮名
1545		・	史籍集覧善隣国宝記		洋	三		上部記号「・」朱墨混色 書名「史籍集覧」左肩書入 冊数、以下「外蕃通書」まで「{」を付す
1546		・	続善隣国宝記			一		上部記号「・」朱墨混色
1547		レ	同　外記			一		上部記号「・」朱墨混色
			(丁の上部に印刷汚れあり)					
1548		△	外蕃通書			二七		
1549		コ	徒然草		和		二	
1550			桟雲峡雨日記幷詩草		仮		二	
1551	73ウ	・	朱熹集註四書		和	八	二	上部記号「・」朱墨混色
1552			鳩翁道話		仮	三	一	
1553			頭註新葉和歌集	村上忠順	仮		一	
1554		ゴ	東洋歴史辞典	堀田璋左右	洋		一	

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者名	装訂	巻数	冊数	備考
1555		ケ	黒子講義（支那文学全書）	内藤耻叟	仮	一	一	書名「支那文学全書」・著者名・冊数は次号にかかる 巻数部に「〃」あり（次号にかかる）
1556		ケ	文中子講義		仮	一		
1557			初学文法詳解	石川鴻斎	和	二	二	
1558		モ	江戸繁昌記	静軒	和		三	上部記号「モ」鉛筆書 書名下に批点（朱墨混色）
1559		ジ	新式西洋歴史辞典	深沢鏶吉	洋		一	上部記号「ジ」墨書
1560	74オ		日本文庫　一		仮			
1561			正学指掌	尾藤孝肇	一	一	一	一冊
1562			閑散余録	南川維遷	一	一		
1563			熊沢先生事跡考	清水臥遊		一		
1564			常山様筆余	湯元禎祥		一		
1565			東潜夫論	帆足万里		一		
1566			年成録	中井履軒		一		
1567		レ	志和軍記			一	一	
1568			太平策	荻生徂徠		一	一	以下「文会雑記」まで一冊
1569			救急或問	安井息軒		一		書名「救」上部に抹消あり
1570			戊戌夢物語	高野長英		一		
1571			夢々物語	佐藤天海		一		
1572	74ウ		慎機論	渡辺崋山		一		著者名は「鳩舌小記」までかかる
1573			鴃舌或問			一		
1574			鳩舌或問			一		
1575			初学課業次第	佐藤一斎		一		
1576			実用館読例	平山行蔵		一		
1577			文会雑記	湯元禎之祥		三		
1578			三					「日本文庫」か
1579			初学問答	伊勢貞丈		一		
1580			問合早学問	大江資衡		一		
1581			声文私言	吉田令世		一		
1582			斎庭之穂			一		
1583			燃犀録	服天遊		一		
1584	75オ		本与録	岡白駒		一		
1585			雲室随筆	雲室上人		一		
1586			萱園談余	徂徠		四		
1587			四言教講義	三輪執斎		一		
1588			新蘆面命			一		
1589			八					「日本文庫」か
1590			白鹿洞書院掲示	山崎闇斎		一		書名上部に「・」あり 冊数、以下「夢語」まで「〃」を付す
1591			遡遊従之	木孔恭世		一		

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者名	装訂	巻数	冊数	備考
1592			時文摘紕	村田春海		一		
1593			詩訣	南海阮瑜		一		
1594			経古秘策補遺	本田利明		一		
1595			経古秘策後篇	同		一		
1596			蝦夷行記			一		
1597			夢語			一		
1598			九					「日本文庫」か
1599			聖学問答	太宰純		二		冊数、以下「先哲年表」まで「｜」を付す
1600		随	知命記	中村成昌				上部記号「随」墨書
1601			文章之指南	石上翁				
1602	75ウ		東江先生書話			二		
1603			仕学問答			三		
1604			先哲年表	内藤耻叟				
1605			近古文芸温知叢書　四					
1606			閑なるあまり	楽翁公		一		書名「閑」に「シヅカ」の振り仮名 冊数、以下「浮世総類考」まで「｜」を付す
1607			野叟独語	杉田鸛斎		一		
1608			寛天見聞記			一		
1609			平賀鳩渓実記			五		
1610			くせ物語	上田秋成		二		
1611			浄瑠璃譜			二		
1612			紫のゆかり	山岡浚明		一		
1613			浮世絵類考	笹屋邦教		一		
1614	76オ		十一					
1615			病間長語	井上金峨		三		冊数、以下「武蔵鐙」まで「｜」を付す
1616			兎園会集説			一		
1617		○	奥州波奈志	只野真葛		一		
1618			磯通太比	同		一		
1619			蜑の焼藻	森山孝盛		二		
1620			武蔵鐙	浅井了意		二		書名「蔵」上部に訂正あり
1621			篆刻鍼度	陳克恕		八	二	
1622			増修故事成語大辞典	簡野道明	洋		一	
1623			故事熟語字典	池田蘆洲	洋		一	
1624	76ウ	一	百家説林　独語	太宰春台				上部記号「一」墨書 書名二行
1625			北辺随筆	富士谷御杖				
1626			奈留別志	荻生徂徠				
1627			筆のすさび	菅茶山				
1628			都のてぶり	石川雅望				
1629		二	雨窓閑話					上部記号「二」墨書

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者名	装訂	巻数	冊数	備考
1630			かたびさし	斎藤彦麿				
1631			泊洒筆話	清水浜臣				
1632			玄同放言	曲亭馬琴				
1633			北里十二時	石川雅望				
1634		三	善庵随筆	朝川鼎				上部記号「三」墨書
1635			桂林漫録	桂川中良				
1636			尾花か本	本居宣長				
1637			奥の細道	松尾芭蕉				
1638		八	兎園小説	曲亭馬琴				上部記号「八」墨書
1639	77オ	・	雲萍□志	柳沢淇園				上部記号「・」墨書 書名部□…偏「示」、旁に「隹」の下に「心」 書名「志」に訂正あり
1640			花月草紙	松平楽翁				
1641			鳥おどし	川崎重恭				
1642			金剛談	小林元儁				
1643		十	たはれ草	雨森芳洲				上部記号「十」墨書
1644			消閑雑記	岡西惟中				
1645		随	梧窓漫筆拾遺	太田錦城				
1646			心の草紙	松平楽翁				
1647			新編中等化学教科書	岡田徹平	洋		一	書名下に批点（朱墨混色）
1648			修訂物理学教科書	和田猪三郎	同		一	書名下に批点（朱墨混色）
1649	77ウ		新編植物学教科書	神谷辰三郎	同		一	書名下に批点（朱墨混色） 書名「物」を「植」に訂正
1650			動物学新教科書	辻野周治	同		一	書名下に批点（朱墨混色）
1651			鉱物新教科書	仲佐貞次郎	同		一	書名下に批点（朱墨混色）
1652			最新生理衛生教科書	宍戸一郎	同		一	書名下に批点（朱墨混色）
1653		・	山響冊子	橘守部	和		三	上部記号「・」朱墨混色
1654		シ・	大祓詞後釈	本居宣長	和		二	上部記号「・」朱墨混色
1655		・	増訂武江年表	斎藤月岑	洋	一一	一	上部記号「・」朱墨混色
1656			宣戦詔勅解義	重野安繹	仮		一	
1657			弘道館記述義	藤田彪	和		一	
1658		ジ	英知数学字彙	駒野政和	洋		一	
1659			読書法	沢柳政太郎	仮		一	書名下に批点（朱墨混色）
1660	78オ	レ・	明治聖勅集	佐村八郎	洋		一	上部記号「・」朱墨混色
1661		レ・	上宮聖徳法王帝説新註		和		一	上部記号「・」朱墨混色
1662		チ	終北録	高津泰平	和		一	
1663			近世絵画史	藤岡作太郎	洋		一	書名下に批点（朱墨混色）
1664		シ・	大祓詞後後釈	藤井高尚	和		一	上部記号「・」朱墨混色 書名「後」衍字か

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者名	装訂	巻数	冊数	備考
1665			南部藩所贖凡例		和		一	書名下に批点(朱墨混色) 書名「部」と「藩」の間に字あり、 「凡」は「贖」と「例」の間に追記
1666		・	皇室要典	和田信二郎	洋		一	上部記号「・」朱墨混色か
1667			平民学校論略	ツェケール	洋		一	書名下に批点(朱)
1668		・	古道大意	平田篤胤	和		二	
1669		・	国家金銀銭譜	青木敦書	和		一	上部記号「・」朱墨混色
1670		・	下学集		和		一	上部記号「・」朱墨混色 上部記号部に「八枚欠」 の書入(鉛筆書)
1671		・	庭訓往来精注鈔		和		一	上部記号「・」朱墨混色
1672	78ウ		考古便覧	八木奘三郎	洋		一	書名下に批点か(朱墨混色)
1673		シ ・	新撰祝詞集	山内祀夫	和		二	上部記号「・」朱墨混色
1674		ジ	和漢新名数大全		和		一	
1675		シ ・	明治諸祭祝詞集		和		一	上部記号「・」朱墨混色
1676		チ	国郡全図		和		二	
1677			新続列女伝		和		二	書名下に批点(朱墨混色)
1678			万日記		和		一	書名下に批点(朱墨混色)
1679		随	年山打聞		和		二	
1680			年中運気指南	岡本為竹一抱子	和		一	書名下に批点(朱墨混色)
1681		・	言語構造式	谷千生	折		一	上部記号「・」墨書 書名下に批点(朱墨混色) 装訂「和」を「折」に訂正
1682			東蝦夷地道中記		和		一	
1683			西洋時計便覧		折		一	書名下に批点(朱墨混色)
1684			心学書？		和		一	書名下に批点(朱墨混色) 書名「？」ママ
1685	79オ		東都壺の石 西都		折		一	書名下に批点(朱墨混色) 書名「西都」左肩追記
1686		俳句	千代草		和		一	上部記号「俳句」墨書 書名下に批点(朱墨混色)
1687			増補和漢書画一覧		和		一	書名下に批点(朱墨混色)
1688			懐宝御国分略武鑑		和		一	書名下に批点(朱墨混色)
1689		シ・	神拝詞記 △		和		一	上部記号「レ」を「シ」に 訂正、「・」朱墨混色 書名下「△」朱墨混色
1690			遠近橋	高橋多一郎	和	一三	一	書名下に批点(朱墨混色)
1691			古今鍛冶備考	山田吉睦	和		七	書名下に批点(朱)
1692	79ウ		御即位礼画報	木村正	仮			書名下に批点(朱) 冊数部に抹消あり
1693			旧跡遺聞	三輪秀福	和		四	書名下に批点(朱)

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者名	装訂	巻数	冊数	備考
1694		ジ	和漢三才図会		洋	一〇五	一	
1695		・	同　集解		洋			上部記号「・」朱墨混色 冊数部に抹消あり
1696		レ	皇室御史	広池千九郎	仮		一	
1697		レ	皇国医事沿革小史	郭嘉四郎	洋		一	
1698			般若心経講義	大内青巒	和	一	一	一冊
1699			因明学大意	村上専精		一		
1700			三十三過本作法講義	池原雅寿		一		
1701		・	槻乃落葉播摩下向の日記	荒木田久老	和		一	上部記号「・」朱墨混色
1702			諸御行列帳		和		一	書名下に批点（朱墨混色か）
1703		レ・	古史徴					
1704			玉淵集拾遺		和		一	書名下に批点（朱）
1705			幽囚日詠	小杉榲邨	和	二	一	書名下に批点（朱墨混色）
1706			和漢名家詩集	松井柏軒	仮		一	書名下に批点（朱墨混色）
1707		・	紫文製錦	源稲彦	和		二	上部記号「・」朱墨混色
1708			京都名所写真案内		仮		一	書名下に批点（朱墨混色）
1709			享保十八年御在所中通法		和		一	書名下に批点（朱墨混色）
1710	80オ	・	新貨条例		和		一	上部記号「・」朱墨混色 書名「新」を「□」で囲み、 「？」を付す（鉛筆書）
1711		・	貨幣条例備考		和		一	上部記号「・」朱墨混色
1712		随	輶軒小録		和		一	上部記号「随」墨書
1713		レ	神社法令		和		一	
1714		ジ・	経史摘語		和	二	一	上部記号「・」朱墨混色（汚れか）
1715		ブ	唐詩選掌故		和	七	二	
1716		チ	東京案内		折		一	上部記号「チ」墨書
1717			神社法令略義	時富秋穂	仮		一	書名下に批点（朱墨混色）
1718			奏者拾遺		和		二	書名下に批点（朱墨混色）
1719			大喪儀記録	朝日新聞社	洋		一	書名下に批点（朱墨混色）
1720			立国根本之精神	美濃部伴郎	洋		一	全項目抹消（桃色ペンか）
1721			同　付録		仮		一	全項目抹消（桃色ペンか）
1722	80ウ		新編二十四孝絵抄	楽亭西鳥	和		一	書名下に批点（朱墨混色）
1723			和歌新呉竹集				二	書名下に批点（朱墨混色）
1724		・	法曹主要抄俗解		和		三	上部記号「・」朱墨混色 書名「俗」上部に抹消あり
1725			習字科講義	三宅敬造	仮		一	書名下に批点（朱墨混色）
1726		ジ・	言海	大槻文彦	和		二	上部記号「・」朱墨混色
1727		ジ・	言泉	落合直文	和		五	上部記号「・」朱墨混色
1728	81オ	ジ・	日本大辞林	物集高見	洋		一	上部記号「・」朱墨混色
1729		ジ・	諄辞集	本居豊頴	和		二	上部記号「・」朱墨混色 書名「諄」に書直しあり

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者名	装訂	巻数	冊数	備考
1730			飲膳摘要	小野蘭山	和		一	書名下に批点(朱墨混色)
1731			毬歌国字解		和		一	書名下に批点(朱墨混色)
1732			四君子画譜		和		二	書名下に批点(朱墨混色)
1733			和漢暦原考	石井光致	和		一	書名下に批点(朱墨混色)
1734			通議	頼久太郎	和		三	書名下に批点(朱墨混色)
1735		ジ・	爾雅註疏		和	一一	五	上部記号「・」朱墨混色
1736			園芸考	横井時冬	仮		一	書名下に批点(朱墨混色)
1737		シ ・	神事式作行私録	赤前□質	和		一	上部記号「・」朱墨混色
1738			増続大広益会玉篇大全		和		一二	巻数部に汚れ(墨)あり 冊数「一〇」を「一二」に訂正
1739			大日本史					書名抹消(桃色ペンか)
1740			雲上明覧大全		和		二	
1741		レ	中朝事実訳解		洋	二	一	巻数「二」抹消跡か
1742			笑談五種 ますおとし	林家正蔵	仮	一		
1743			笑話の林			一		
1744			太鼓のはやし			一		
1745	81ウ		笑ふ林			一		
1746			落語年中行事			一		
1747			真草千字文		和		一	
1748		レモ	南部史要	菊池悟郎	洋		一	上部記号「モ」鉛筆書
1749		レ	朝鮮史	久保天随	仮		一	
1750		レ・	歴朝詔詞		和		一	上部記号「・」朱墨混色
1751			曹洞教会修証義答蹄	滝谷琢宗	仮		一	
1752			校正象変辞 上	間勢中州	和		四	書名下に批点(朱墨混色) 著者名訂正あり
1753			徴秘録	柳成竜	和	四	一	書名下に批点(朱墨混色) 著者名「庵」を「竜」に訂正
1754			心学道の話 五編	奥田寿太	和	三	一	書名下に批点(朱墨混色)
1755			尚古仮字用格	山本明清	和		一	書名下に批点(朱墨混色)
1756		シ ・	祝詞正詞		和	二	一	上部記号「・」朱墨混色
1757			仏教大意	織田得能	和		一	
1758	82オ		易学通解	井田亀学	和		二	書名下に批点(朱墨混色)
1759		レ ・	御諡号年号読例	松浦詮	和		一	上部記号「・」朱墨混色
1760			泰東格物学 第一巻	尾高惇忠	仮		一	書名下に批点(朱墨混色)
1761			正法眼蔵 道心巻 三時業巻	弘津説三	和		一	次号続き
			帰依三寄巻					
1762		・	装束甲冑図解	関根正直	和		一	上部記号部に抹消あり
			(丁上部に印刷汚れあり)					
1763	82ウ	レ・	産須根神考	佐野経彦	和		一	

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者名	装訂	巻数	冊数	備考
1764			漢文読方集成					
1765			訓点復古	日尾荊山	仮	二	一	一冊
1766			和漢要領	太宰純		三		
1767			点例	貝原篤信		二		
1768			名人忌辰録	関根只誠	和			
1769		レ	頼義勢揃状		和		一	
1770			断腸解頤集		仮		一	書名下に批点（朱墨混色）
1771			大日本帝国憲法正解	園田賚四郎	仮		一	書名下に批点（朱墨混色）
1772		レ・	日本年表	落合直澄	仮		一	上部記号「・」朱墨混色
1773		レ・	新撰東西年表	大槻如電	和		一	上部記号「・」朱墨混色
1774		レ・	英訳古事記	飯田永夫	仮		一	上部記号「・」朱墨混色
1775			工芸鏡	横井時冬	和		二	書名下に批点（朱墨混色）
1776			筆陣雋説		和		三	書名下に批点（朱墨混色）
1777			風流志道軒伝	風来山人	洋	五	一	書名下に批点（朱墨混色） 装訂・冊数は次号にかかる
1778		コ	仮名文選			一		上部記号「コ」墨書、次号にかかる
1779			靖献遺言			八	一	
1780	83オ	コ	雨月物語	上田秋成		五	一	上部記号「コ」墨書、「くせ物語」までかかる
1781			春雨物語	上田秋成		一	一	著者名・冊数は次号にかかる（冊数は「一」を先に書いた形跡あり）
			くせ物語			一		書名、行の右寄り
1782		ツ	仏国暦象編	釈円通	和	五	五	上部記号「ツ」墨書 書名「編」下に点（朱墨混色）
1783		ツ	仏暦策進	同上	和	一	一	上部記号「ツ」墨書
		コ	和漢朗詠集評釈	駒北堂	仮	一	一	上部記号「コ」墨書
1784		シ　・	祝詞略解	久保憂隣	和	六	六	
1785			出雲神寿	本居宣長	和	二	一	全項目抹消（桃色、インクか）
1786			祝詞考	加茂真渕	和	三	三	全項目抹消（桃色、インクか）
1787			大祓後釈	本居宣長	和	二	二	全項目抹消（朱墨混色）
1788			東昔物語	著者不明	和	三	一	書名「□」部判読不能
1789		・	竹書紀年		和		二	上部記号「・」朱墨混色
1790		・	和漢銭彙		和		一	上部記号「・」朱墨混色
1791	83ウ		精親雑記	円子精親	和		一	
1792		・	商権		唐	−00	四	上部記号「・」朱墨混色
1793		モ	二戸郡志		和	一	一	上部記号「モ」鉛筆書 書名下に批点（朱墨混色）
1794			茶人花押叢		和	一	一	
1795			応思穀恩編		和		二	書名下に批点（朱墨混色）
1796		チ	華夷通商考		和	二	一	
1797	84オ		暦歴注		和	二	一	書名下に批点（朱墨混色）

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者名	装訂	巻数	冊数	備考
1798			紐鏡中の心		和	二	二	書名下に批点(朱墨混色)
1799			泰平略武鑑		和	一	一	書名下に批点(朱墨混色)
1800		レ ・	天満天神鎮座記		和	一	一	上部記号「・」朱墨混色
1801			角大師因縁記		和	一	一	書名下に批点(朱墨混色)
1802		レ ・	弁財天因縁記		和	一	一	上部記号「・」朱墨混色
1803		レ ・	菅公須磨記		和	一	一	上部記号「・」朱墨混色
1804			新居帖解		和	一	一	書名下に批点(朱墨混色)
1805			大和叢誌					書名下に批点(朱墨混色)
1806			橦木のまにゝゝ		和		一	上部記号部に「放生会考」まで「(」あり(墨書) 書名下に批点(朱墨混色) 書名「ゝゝ」、くの字点
1807			火東考	著者不明	和		一	
1808			枚生会考	同上	和		一	書名□…「全」か
1809			皇朝三種大図説	栗原信充	和	一	一	上部記号部に「産須那社古伝抄広義」まで「(」(墨書)を付し、「レ」とする
1810			臣道	本居宣長	和	一	一	
1811		・	通略延約弁	野々口隆正	和	一	一	上部記号「・」朱墨混色
1812		・	天津祝詞説略	鈴木雅之	和	一	一	
1813			襲国偽僭考	鶴峰戊申	和	一	一	
1814	84ウ	・	産須那社古伝抄広義	六人部是香	和	一	二	上部記号「・」朱墨混色
1815			古事類苑総目録索引		和		五	全項目抹消(墨書)
1816		・	撰修抄	西行記	和	九	五	上部記号「・」朱墨混色
1817		・	仮字大意抄	村田春海	和		一	上部記号「・」朱墨混色
1818		・	亦有異聞	会沢正斎	和	三	三	
1819		・	及門遺範	会沢正斎	和	一	一	
1820		レ・	鼇頭古事記	度会延佳	和	三	三	上部記号「・」朱墨混色
1821		・	落穂集		和	二	一	
1822		レ ・	古事記便要	那珂通高	和	二	二	上部記号「・」朱墨混色
1823		・	野総茗話	常盤潭北	和	四	四	
1824			釈迦本記		和	一	一	
1825	85オ	・	長尾謙信軍記		和	一二	五	書名「輝虎」を「謙信」に訂正 以下「川中島合戦」まで一冊 (次号からの間違いか)
1826		・	韮崎合戦記		和	一	一	書名「軍」を「合戦」に訂正 以下「川中島合戦」まで 装訂・巻数・冊数一括
1827		・	戸石合戦					
1828		・	上田原合戦					
1829		・	川中島合戦					
1830		・	兵□類		和	一	一	

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者名	装訂	巻数	冊数	備考
1831		・	謙信□□		和	一	一	
1832		・	軍鑑要法		和	四三	五	
1833		・	甲冑伝		和	三	一	上部記号「・」朱墨混色
1834		・	甲冑名実伝		和	一		上部記号「・」朱墨混色 冊数は次号にかかるか
1835			明珍家伝		和	二	一	全号と次号の間に挿入 元は次号と次々号の間に 挿入、これを抹消し移動
1836		・	甲冑録		和	二	一	上部記号「・」朱墨混色
1837		・	印脉尊□文		和		一	
1838	85ウ	・	春日山日記後集		和		五	
1839		・	要門草伝集		和		二	
1840		・	武門要鑑		和	一四	二	
1841		・	聞尊謁説		和	一	一	
1842		・	真龍先生問答		和	一	一	
1843		・	甲冑制目次		和	三	一	上部記号「・」朱墨混色
1844		・	北越軍記水鑑抄		和	三	一	
			（1行空白）					

（以下罫線なし、記載順変化・装訂→冊数→巻数→編著者名）

番号	本文丁数	上部記号	書名	装丁	冊数	巻数	編著者名	備考
1845		ジ	帝国地名辞典	洋	三			
1846		ジ	大日本人名辞書	洋	二			
1847		コ	土佐日記考書	和	二			
1848		コ	同　証	和	三			
1849		コ	万葉講義	洋	四			
1850		コ	同　略解	仮	七			
1851	86オ	コ	千代の白菊	仮	一			
1852		コ	方丈記講義	仮	一			
1853		コ	標注参考古今集	仮	一			
1854		コ	百人一首拾穂抄	和	五			
1855		随	甲子夜話	洋	二	六五		上部記号「随」墨書
1856		〃	丹鶴叢書	洋		三五		上部記号「〃」墨書
1857		随	黒川真頼全集	洋	三	一八		上部記号「随」墨書 上部記号部に汚れ（朱書）あり
1858		随	新燕石十種	洋	二	四七		上部記号「随」墨書
1859		随	丹鶴叢書	洋	三	四〇		上部記号「随」墨書
1860	86ウ	随	通航一覧	洋	二	四一		上部記号「随」墨書
1861		随	山鹿語類	洋	一	一二		上部記号「随」墨書
1862		随	円曲十七帖謡曲	洋	一	二四		上部記号「随」墨書
1863			日本人種新論	仮	一			書名下に批点（朱）

番号	本文丁数	上部記号	書名	装丁	冊数	巻数	編著者名	備考
1864			古代の研究	仮	一			書名下に批点(朱)
1865		レ	応仁記	和	二			
1866		レ	砕玉話	和	五	一〇		
1867		レモ	奥羽旧事	和	一			上部記号「モ」鉛筆書
1868		レモ	南部五世伝	和	一			上部記号「モ」鉛筆書
1869		コ	万葉山常百首講義	和	一		井上頼文	
1870		コ	山上憶良歌首‥	仮	一		同上	
1871			南旧秘事記　巻二	和	一			書名下に批点(朱墨混色)
1872		コ	二条冷泉両家古今集伝授	仮	一	十八		
1873			石門心学道の話	和	五		奥田寿太講話	
			一千百四十三部					
			三千九百四十六冊					
	87オ		**千□五百冊**					
			計　四千四百四十七冊					
1874		レ	古神道大義	仮	一		岩野泡鳴	
1875			三経講話	同	一		谷口流鶯	書名下に批点(朱)
1876			早稲田大学図書目録	仮	一			書名下に批点(朱)
			(1873号から「千□五百冊」までの上部記号部に「**1143·93·1206**」とあり(桃色インクか))					
1877			帝国図書館和漢図書分類目録		一		帝国図書館	書名「書」上に批点(朱)
1878			東西遊記	仮	一	二〇	橘南谿	書名下に批点(朱墨混色)
1879			出定笑語付録共	和	六	六		装訂下に批点(朱墨混色)
1880		ツ	大学仏解	仮	一		小栗栖香頂	上部記号「ツ」墨書
1881			諸国年中行事	仮			博文館	書名下に批点(朱墨混色)
1882	87ウ		航中□	仮	一			書名下に批点(朱墨混色)
1883		コ	万葉集総釈	仮	一		木村正辞	書名下に批点(朱墨混色)
1884			通俗読書録	仮	一		下中芳岳	書名下に批点(朱墨混色)
1885			同　某棺譚	仮	一	二	同上	書名下に批点(朱墨混色)
1886		レ	太平記	洋	二		友□館	
1887			訓点訳準綺語	洋	一		菊池三渓	書名下に批点(朱墨混色)
1888		ツ	碧巌集	洋	一			上部記号「ツ」墨書
1889			産語	洋	二		太宰春台	冊数上部に批点(朱墨混色か) 冊数部に汚れ(桃色インクか)あり
1890		レ	源平盛衰記	洋	二			
1891			新訳水滸伝	仮	一		伊藤銀月	冊数下に批点(朱墨混色)
1892	88オ		遊仙窟	仮	一			冊数下に批点(朱墨混色)
1893			通俗三国志	洋	一			冊数下に批点(朱墨混色) 巻数「五〇」を抹消
1894			童子通	和	一		山本蕉逸	冊数下に批点(朱墨混色)

番号	本文丁数	上部記号	書名	装丁	冊数	巻数	編著者名	備考
1895			百家叢説	洋	一	二五		冊数下に批点（朱墨混色） 冊数「二」を「一」に訂正
1896			万葉集文字弁証	仮	一		木村正辞	装訂下に批点（朱墨混色）
1897			同　山歌百首講義	仮	一		同上	書名下に批点（朱墨混色）
1898			官職講義	洋	一		和田英松	書名下に批点（朱）
1899		レ	国学史概論	洋	一		芳賀矢一	
1900			海防臆測	和	一	二	日高誠実	書名下に批点（朱） 冊数部に訂正あり
1901		レ	熊野に於ける神武天皇	洋	一		富田貢	書名「熊野に」「於ける」割書
1902		コ	金塊集和歌集注釈	仮	一		田中常憲注	
1903		コ	新釈おくの細道	仮	一		木村架空著	
1904			国書刊行会出版目録	仮	一			上部記号部に「〔」（墨書） を付す（次号にかかる） 冊数下に批点（朱）
1905			同	仮	一			冊数下に批点（朱）
1906	88ウ		食物真味考	和	一		大川梅翁	装訂下に批点（朱）
1907			学校家庭歴史訓話今月今日	和	一		西川三五郎	装訂下に批点（朱） 書名「今月」「今日」割書
1908			農業全書	仮	一	一〇	宮崎安貞	装訂下に批点（朱）
1909			日本風俗史	仮	一		坂本健一編	冊数記載上に批点（朱）
1910			聊斎志異	唐	八	三八		冊数記載上に批点（朱）
1911		コ	古今和歌正義	仮	四	二〇	香川景樹	
1912			日本歴史地図		一			冊数下に批点（朱）
1913		レ	東西歴史地図		一			
1914		レ	纂輯御系図	洋	一		松成堂一	
1915			百家叢説	洋	一	二三		装訂下に「一」書入（朱）
1916			漢文講読法	仮	一		安原富次郎	装訂下に「一」書入（朱）
1917		コ	冠註御文章	仮			龍川慈雲	
1918	89オ		歴史地理学	仮			坪井九馬三	装訂下に「一」書入（朱）
1919			日本殖産史	洋			横井時冬	装訂下に「一」書入（朱）
1920			玉葉	洋	一			装訂下に「一」書入（朱）
1921			最近政治史	仮	一			一冊 装訂下に「一」書入（朱）
1922			倭学戴恩日記					
1923			名著評釈					
1924			質疑					
1925			百名家論集	仮	一			書名下に批点（朱）
1926			国史眼	和	七		久米評書	書名下に批点（朱）
1927	89ウ	ジ	説文段註	唐	十五			著者名部に「帙入」とあり 上部記号部に「〔」とあり （墨書、次号にかかる）
1928		ジ	説文通検	唐	一二			

番号	本文丁数	上部記号	書名	装丁	冊数	巻数	編著者名	備考
1929			小波伽羅百話	洋			岩谷小波著	書名下に批点(朱)
1930		レ	外史	和	一二	二二		
1931			有職故実	仮	一		小杉榲邨	書名下に批点(朱)
1932			武家年中行事略解	仮	一		早稲田出版	書名下に批点(朱) 著者名「田」と「出」の間に抹消あり
1933			新□奥□風土記	和装	三	一〇		書名下に批点(朱)
1934		ジ	康熙字典	和装	二〇	四〇		上部記号「ジ」墨書
1935			壮丁読本	〃	一	一〇		書名下に批点(朱)
1936			君芝月並甲午条	〃	二	二		書名下に批点(朱)

(記載順変化・装訂→巻数→冊数)

番号	本文丁数	上部記号	書名	装丁	冊数	巻数	編著者名	備考
1937			□科全集		七			冊数部に「二」書入(桃色インクか) 冊数部書入下に批点(朱)
1938			京城勝覧　外　十四種	洋		四〇		書名下に批点(朱)
			八　朝号□載外四種			三〇		前号と一括か
1939		レ	西多戦史稿	仮	六五	三		巻数訂正あり
1940		コ	万葉古□□	洋	八	一		
1941			徳川時代商業叢書	洋	一四	一		書名下に批点(朱)
1942	90オ	随	通航一覧	洋	七	一		上部記号「随」墨書 巻数「七」、「洋」の右下に記載
1943		〃	新燕石誌			一		上部記号「〃」墨書
1944			兵法□鑑口伝聞書	和小	一〇	一		書名□…「雄」か 書名下に批点(朱)
1945		有	兵要録	和	二三	五		上部記号「有」墨書
1946		ジ〇	群書索引	洋	一	一		上部記号「〇」墨書 巻数と冊数の間に「第一」とあり
1947		レ	類聚国史	洋	一	□		
1948			愛国民権演説家百詠選	和	二	二		書名下に批点(朱)
1949			軍礼	和	五	五		書名下に批点(朱)
1950			常磐公園攬勝図志	和	一	一		書名下に批点(朱)
1951			かきは□	和	一	一		書名下に批点(朱)
1952			上閉伊郡志	洋	一			書名下に批点(朱)
1953	90ウ		身体健全法	和	一	一		書名下に批点(朱)
1954		ジ〇	群書索引	洋	一	一		上部記号「〇」墨書 巻数と冊数の間に「第二」とあり
1955			艮斎間話正続	和	四			書名下に批点(朱)
1956			故諺記	和	一			書名下に批点(朱)
1957			水戸斉昭公上書	仮	一			書名下に批点(朱)

番号	本文丁数	上部記号	書名	装丁	冊数	巻数	編著者名	備考
1958			東照宮御遺状御宝蔵入□	□	一			書名「入」上に批点（朱） 書名末尾が装訂にかかる判読不能
1959			朝鮮人来朝記	和	四	五		書名下に批点（朱） 書名「朝」一字目上に抹消あり

（以下罫線なし，記載順変化・装訂→冊数→巻数→編著者名）

番号	本文丁数	上部記号	書名	装丁	冊数	巻数	編著者名	備考
1960	91オ		世界写真帖		一			書名下に批点（朱）
1961			日本古代商業史	洋	一			書名下に批点（朱）
1962		チ	扈蹕日乗	和	四			上部記号「チ」墨書
1963			薬種名寄集	和□	二			書名下に批点（朱）
1964			科□さざれ石	和	三	一六		書名下に批点（朱） 巻数「四」を「六」に訂正
1965			刀釼問答	和	一			書名下に批点（朱）
1966			草□集	和小	一	六		書名下に批点（朱）
1967			目録	仮	二			書名下に批点（朱）
1968			八紘通誌	和	三			書名下に批点（朱）
			百　十四　　数					下地に「計□十□部」とあり（桃色インクか）
			冊数　一百九十六冊					
			外　五十冊					
	91ウ		**冊数計八百四十六冊**					
			通計四千六百九十六冊					「七」を「六」、「弐」を「九」、「壱」を「六」に訂正
			部数一百十弐部					
			通計一千弐百五十五部					「三」を「五」に訂正
			六年三月三十一日現在					
1969			一　詠史絶句	和	二	二		書名下に批点（朱）
1970			一　日本諸家人物誌	和	一	二		書名下に批点（朱）
1971		ジ	一　群書索引	洋	一	一		冊数と巻数の間に「第三」とある
1972		ケ	一　書礼	唐	四	六		
1973		ケ	一　戦国策	仮	一	八		冊数部に「二」の書入（桃色インク）
1974			一　地方青年団体施設概況	仮	一	一		書名下に批点（朱）
1975			一　全神教趣大日本世界教典	仮	一	一		書名下に批点（朱）
1976	92オ		一　農業書	和写	一	一		装訂下に批点（朱）
1977		シ	一　平田篤胤全集	洋	一二冊			冊数下書入「一より十二まで」（墨書）

番号	本文丁数	上部記号	書名	装丁	冊数	巻数	編著者名	備考
1978			一　御□の跡	洋	一			装訂下に批点(朱)
1979		ゴ	一　佩文韻府	洋	二	一〇六		巻数「〇」重ね書(カ)あり
1980		コ	一　同　索引	洋	一			
1981		ブ	一　天経或問序巻註解	和	二			
1982		ブ	一　天経或問註解図巻	〃	一			
1983			一　新旧約聖書　漢文(古文体)	洋	一			書名「文」一字目上に批点(朱)
1984			一　戸籍辞典	洋	一			装訂下に批点(朱)
1985			一　絵本通俗戦国策	洋	一			書名下に批点(朱)
1986			一　絵入通俗十八史略	洋	一			書名下に批点(朱)
1987			一　箋註欧蘇手簡	和	二	四		書名下に批点(朱)
1988		レ	一　標註神皇正統記	和	一	六		
1989			一　星学	仮洋	一			装訂下に批点(朱)
1990		ツ	一　仏典結集	洋	一			上部記号「ツ」墨書
1991		コ	一　顕昭古今集註	洋		二〇		
1992		コ	一　俊頼口伝集	〃		二		
1993		コ	一　続歌杯良材集	〃		二		
1994	92ウ	コ	一　梨本集	〃		三		
1995		コ	一　和歌会式	〃		一		
1996		コ	一　新撰菟玖波集	〃		二〇		
1997		コ	一　連集良材	〃		一		
1998		コ	一　石清水物語	〃		二		
1999		コ	一　風につれなき物語	〃		二		
2000		コ	一　兵部卿物語	〃		一		
2001		コ	一　源家長日記	〃		一		
2002		ジ	一　訓蒙助語辞諺解大成	和	一	四		上部記号「レ」を「ジ」に訂正
2003		コ	一　古今和歌集序　千蔭書	和	一			
2004	93オ	コ	一　十体千字文　付千字文講義　実語教俗解　童子教俗解					書名「付」以下割書
				和	一			前号のもの
2005			一　処世訓	仮洋	一			書名下に批点(朱)
2006			一　英文新旧約全書	洋	一			書名下に批点(朱)
2007			一　満載集才蔵集選	仮洋	一			書名下に批点(朱)
2008		レ	一　補正赤穂四十七士伝	洋	一			
2009			一　引照旧約全書	洋	一			書名下に批点(朱)
2010		ケ	一　和訳荀子	洋	一			
2011		コ	一　其角全集	仮洋	一			
2012	93ウ	ケ	一　荀子講義	仮洋	二			
2013		コ	一　平清物語	仮洋	一	三		
2014			一　農芸講義		一			書名下に批点(朱)

番号	本文丁数	上部記号	書名	装丁	冊数	巻数	編著者名	備考
2015			一　三字経	和	一			書名下に批点(朱)
2016			一　伊藤博文言行録	仮洋	一			
2017		コ	一　太平記評論	洋	一			書名「講」を「評」に訂正
2018			一　習字速成図解	仮洋	一			書名下に批点(朱)
2019		ケ	一　伝習録	和	一			
2020			一　英文　鉄道院旅行案内	和	一			書名下に批点(朱)
2021			一　〃	和	一			書名下に批点(朱)
2022		ジ	一　日本現今人名辞典	洋	一			
2023		ジ	一　社会文典辞典	洋	一			
2024	94オ	レ	一　論文日本政記講義	仮洋	一			
2025			一　近世名家小品文鈔講義	和	一			
2026		コ	一　新評女大学	仮洋	一			
2027			一　図書館管理法	仮洋	一			
2028		レ	一　参考吉野拾遺	仮洋	一			
2029			一　日本法制史	仮洋	一			書名下に批点(朱)
2030			一　青年と教育	仮洋	一			書名下に批点(朱)
2031			一　天然と人	仮洋	一			書名下に批点(朱)
2032			一　第十日曜講壇	仮洋	一			書名下に批点(朱)
2033			一　第十一日曜講壇	仮洋	一			書名下に批点(朱)
2034			一　静思余録	仮洋	一			書名下に批点(朱)
2035			一　第二静思余録	仮洋	一			書名下に批点(朱)
2036		レ	一　応仁記		二			以下「俚諺辞典」まで巻数部に冊数か
2037		レ	一　応仁別記		一			
2038		レ	一　応仁乱消息		一			
2039		レ	一　鎌倉大草紙		二			
2040		レ	一　鎌倉大草紙脱漏		一			
2041	94ウ		一　国民歌集	洋	一			書名下に批点(朱)
2042			一　修省論	和	一			書名下に批点(朱)
2043		ジ　モ	一　俚諺辞典	洋	一			上部記号訂正あり、「モ」鉛筆書 書名下に批点(朱)
2044		レ	一　寛政重修系譜	洋	一一冊	二〇〇		
2045		チ	一　蝦夷行程	和横	二冊	二		書名下に批点(朱)
2046		ケ	一　書経　盛岡蔵板	和	二冊			
2047			一　山陽文稿	和	二冊			書名下に批点(朱)
2048		ジ	一　和事始	和	三冊	七		
2049	95オ	ジ	一　漢事始	和	三冊	七		
2050		ジ	一　拾芥抄	和	六冊	六		
2051			一　頭注三体論	和	三冊	六		書名下に批点(朱)
2052		シ	一　延喜式陸奥国一百座参拝録	和	一冊	一		

番号	本文丁数	上部記号	書名	装丁	冊数	巻数	編著者名	備考
2053			一　孫子評判	和	二冊	二		書名下に批点(朱)
2054			一　一本両都秘事記	和	一冊	一		書名下に批点(朱)
2055			一　頭注三体論	和	三冊	六		全項目抹消
2056		ジ	一　俚諺辞典	洋	一冊			
2057		モ	一　寛政重修系譜	洋	二一冊	二〇〇		上部記号「モ」鉛筆書 書名下に書入(朱)あり
2058			一　刀釼全書	仮	一冊			書名下に批点(朱)
2059			一　千是都類集	和	一冊			以下「ま か山文」まで巻数「一」抹消 書名下に批点(朱)
2060		ジ	一　重修本学備要	〃	二冊			
2061			一　休明光記	〃	十冊			書名下に批点(朱)
2062			一　漂流人始末記	〃	一冊			装訂下に批点(朱)
2063	95ウ		一　まか山文	〃	一冊			装訂下に批点(朱)
2064			一　歌枕秋の寝覚	〃	二冊			装訂下に批点(朱)
2065			一　年中運気指南	〃	一冊			装訂下に批点(朱)
2066			一　麻疹必用	〃	一冊			装訂下に批点(朱)
2067			一　麁食教草	〃	一冊			装訂下に批点(朱)
2068			一　養喩	〃	一冊			装訂下に批点(朱)
2069			一　雨夜の灯火	〃	一冊	二		装訂下に批点(朱)
2070			一　追賛一話	〃	一冊			装訂下に批点(朱)
2071			一　飲病論	〃	一冊			装訂下に批点(朱)
2072			一　煎茶略説	〃	一冊			装訂下に批点(朱)
2073			一　天のみはしら	〃	一冊			装訂下に批点(朱)
2074			一　気候懸断録	〃	七冊			装訂下に批点(朱)
2075			一　俳諧海内人名録	〃	一冊			装訂下に批点(朱)
2076			一　かまとにきはひ	〃	一冊			装訂下に批点(朱)
2077			一　青嚢秘録	〃	一冊			装訂下に批点(朱)
2078			一　大日本帝王年代目録	〃	四冊			装訂下に批点(朱)
2079	96オ	レ	一　寛政重修系譜	洋	一冊	第三		上部記号「ジ」を「レ」に訂正 冊数・巻数は記載順逆
2080		レ	一　平田篤胤全集	洋	二冊	第一三 第一四		冊数・巻数は記載順逆 書名下「一三一四」を抹消 冊数上部に抹消あり
2081			一　武家懐鑑	和横	一			装訂「和」上に批点(朱)
2082			一　掌中武家擎要	〃	一			装訂下に批点(朱)
2083	96ウ	モ	一　南部封内道程記	和横	一冊	一		上部記号「モ」鉛筆書 書名下に批点(朱)
2084			一　首書七武	和	二冊	二		書名下に批点(朱)
2085			一　蒙学楷梯	和	二冊	二		書名下に批点(朱)

番号	本文丁数	上部記号	書名	装丁	冊数	巻数	編著者名	備考
2086		有	一　建武年中行事略解	和	一冊	五		書名下批点（朱）抹消
2087		有	一　安斎雑考	和	二冊	二		書名下批点（朱）抹消
2088			御代妃抄 一（ □磯袖中考	和	一冊	二		書名下批点（朱）抹消
2089			一　□年教程	和	一冊	二		書名下に批点（朱）
2090			一　重修系譜	洋	三冊	四		冊数・巻数は記載順逆 全項目抹消
2091		有	一　安斎随筆	和	一冊	三二		書名下に批点（朱） 冊数「二」を抹消
2092			一　傷寒雑病類方	和	一冊	二		書名下に批点（朱） 書名「寒」下「要法」抹消
2093			一　国民年鑑	仮	一冊			書名下に批点（朱）
			右は三月廿八日小山校殿よりの寄贈					

（以下罫線あり，記載順変化・編著者名→装訂→冊数→巻数）

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装丁	冊数	巻数	備考
2094			一　庭訓往来諸抄大成		和	一冊	一	書名下に批点（朱）
2095		法	一　建武年中行事		和	一冊	二	上部記号「法」墨書 書名下に批点（朱）
2096		○	一　水権器用法略		和	一冊	一	書名「一」は次号にかかる 上部記号「法」（墨書）抹消 次号と一冊
			溶和金属金属表					
2097	97オ		一　気海観瀾広義		和	五冊	一五	書名下に批点（朱）
2098			一　古□起□		和	一冊	一	書名下に批点（朱）
2099			一　装釼奇賞　巻三六		和	一冊	一	書名下に批点（朱）
			壱百三十一部　二〇三冊					
			大正七年三月三十一日現在					
			（2行空白）					
			□一一七年□に係るもの					
2100		有	装束集成		和	七冊	一二	上部記号「有」墨書
2101			城郭の研究		洋	一	一二	
2102		レ	稲荷神社考		和	二	二	
2103		レ	寛政重修系譜		洋	第四	一	上部記号「レ」墨書
	97ウ		**計**					
2104		レ	平田篤胤全集		洋	第十五	一	
2105		レ	大日本史輯解		和	二	二	
2106		レ	続々群書類従		洋	十六	十六	
2107		ジ	松屋筆記		洋	三	三	

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装丁	冊数	巻数	備考
2108	98オ	随	菅政友全集		洋	一	一	上部記号「随」墨書
2109			田沼時代		洋	一	一	
2110		レ	仮名手本忠臣蔵		仮	一	一	
2111		ツ	聖典十種		洋	一	一〇	上部記号「ツ」墨書
2112		レ	日本戦史		仮	三	三	
2113		レ	関原戦史		仮	三	三	
2114			日本民俗信仰		洋	一	一	書名下に批点(朱)
2115			陰隲録		和	一	一	書名下に批点(朱) 冊数部に訂正あり
2116			和語　同上		和	一	一	書名下に批点(朱)
2117			伏見桃山		仮	一	一	書名下に批点(朱)
2118			続々群書類従		洋	一	一	書名下に批点(朱)を抹消か
2119		随	登曽草紙		和	三	三	上部記号「随」墨書
2120		レ	読史管見		和	六	六	
2121		ジ	群書一覧		和	六	六	
2122		レ	寛政重修系譜		洋	五六	二	巻数・冊数は順序逆 著者名部に汚れあり
2123	98ウ	随	嚶鳴館遺草		和	六	六	上部記号「随」墨書
2124			碁学初歩		和	一	一	
2125		随	斑鳩問答		和	一	二	上部記号「随」墨書
2126		随	道二翁道話		和	六	一五	上部記号「随」墨書
2127		ジ	辞格考抄本		和	二	二	
2128			寺内内閣財政経済方策・・施設概要		仮	一	一	
2129		レ	礼楽、兵、刑法□論志		和		九	上部記号「レ」墨書
2130		ジ	仏教辞典		洋	一	一	
2131		シ　レ	□神三生話　△		仮	一	一	
2132		シ	祭舩私□　△		仮	一	一	
2133		レ	重修寛政系譜		洋	一	一	
2134		レ	山鹿素行武家事記		洋	一	一	書名「□□」を訂正し「家事記」に訂正
2135	99オ		義勇芳軌		和	二	二	
2136		ジ	通俗仏教百科全書		仮	三	三	
2137			果物糖蔵　後篇		和	一	一	
2138		チ	続江戸砂子		和	六	六	上部記号「チ」墨書 冊数部訂正あり
2139		コ	茂喬歌集		和	一	一	
2140		レ	元享釈書		和	一二	二四	
2141			元治夢物語　一名開国史談		和	一	一	書名下に批点(朱) 書名「一名」以下割書

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装丁	冊数	巻数	備考
2142			万家の比礼		和	一	一	書名下に批点(朱) 書名「の」追筆か
2143			東北之偉人		仮	一	一	書名下に批点(朱)
2144			善□迷□閣□		和	一	一	書名下に批点(朱)
2145			一休禅師　笑訓法語		和	一	一	書名下に批点(朱) 書名「一休禅師」割書
2146			後世津□		和	一	一	書名下に批点(朱)
2147		ツ	西行法師一代記		和	一	一	上部記号「ツ」墨書
2148		ツ	阿弥陀経講釈		和	一	一	上部記号「ツ」墨書
2149			東里新談		和	一	二	書名下に批点(朱)
2150			高山操志		和	二	二	書名下に批点(朱)
2151			三条演義		和	一	一	書名下に批点(朱)
2152	99ウ	ツ	親鸞聖人御一代記		和	一	一	上部記号「ツ」墨書
2153		ツ	和訓法華要品		和	一	一	上部記号「ツ」墨書
2154		ツ	保古里多丶記		仮	一	一	上部記号「ツ」墨書
2155		ツ	高祖御一代記		和	一	一	上部記号「ツ」墨書
2156		ツ	ぢんてき問答		和	一	一	上部記号「ツ」墨書
2157		ツ	浄土文類聚鈔		和	一	三	
2158		レ	切支丹来朝実記		和	一	一	
2159		ツ	末法成仏決断章		和	一	一	上部記号「ツ」墨書
2160		ツ	孫経節要		和	二	二	上部記号「ツ」墨書
2161		レ	標記本朝通鑑		和	八四	八四	
2162		レ	宗元明鑑奉使抄		和	二	二	
2163		レ	大清三朝事略		和	一	二	
2164			超奇堂遺墨		和	一	一	書名下に批点(朱)
2165	100オ		ものわりのはしこ		和	三	三	書名下に批点(朱)
		○	**已上大正八年三月三十一日までの購入在現**		六六	三四四		「までの」注記
2166			岩手の花		仮	一	一	書名下に批点(朱)
2167			滑稽□□経		仮	一	一	書名下に批点(朱)
2168			銭		仮	一	一	書名下に批点(朱)
2169			信夫郡案内		仮	一	一	書名下に批点(朱)
2170		レ	泰平年表		和	一	五	書名「□」を「泰」に訂正
2171		レ	開国史談		仮	一	一	
2172		レ	同　英訳		仮	一	一	
2173	100ウ	シ	神社参拝の真義		仮	一	一	書名下に批点(朱) 装訂右上部に「○」(墨書)あり
2174			武家文章索引大成		横	二	二	書名下に批点(朱)
2175			引照新訳全書		洋	一	一	書名下に批点(朱)
2176			田舎荘子　外篇		和	五	五	書名下に批点(朱)

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装丁	冊数	巻数	備考
2177			王注老子道徳経		和	二	二	書名下に批点(朱)
2178			花のうたかた		和	一	一	書名下に批点(朱)
2179			大通俗一騎夜行		和	一	三	書名下に批点(朱)
2180			神仏手引草		和	一	三	書名下に批点(朱) 書名「□」を「神」に訂正
2181			女子必覧		和	一	一	書名下に批点(朱)
2182			旧新両約聖書伝		和	一	一	書名下に批点(朱)
2183			壬子晴雨考		和	一	一	書名下に批点(朱)
2184			東京新繁昌□		和	三	三	書名下に批点(朱) 書名「記」を「□」(誌か)に訂正 冊数横に「二四五」の書入
2185		ツ	往生要集		和	二	二	上部記号「ツ」墨書
2186			相撲起顕		和	二	二	書名下に批点(朱)
2187	101オ		十七論題修斎通書		和	一	一	書名下に批点(朱)
2188			植物綱目		仮	一	一	書名下に批点(朱)
2189			山陽文稿		和	一	二	書名下に批点(朱)
2190			廟祝問答		和	一	一	書名下に批点(朱)
2191			奥城塁		和	一	一	書名下に批点(朱)
2192			孝経絵解		和	一	一	書名下に批点(朱)
2193		チ	遊覧地案内		仮	一	一	書名下に批点(朱)を抹消か

(罫線あり，記載順変化・編著者名→装訂→巻数→冊数)

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装丁	冊数	巻数	備考
2194			日用晴雨管窺		和	一	一	書名下に批点(朱)
2195			東京開化繁昌誌		和	一	一	書名下に批点(朱)
2196			昌文新編		和	三	三	書名下に批点(朱)
2197			通俗国権論		和	二	二	書名下に批点(朱)
2198			山陽詩解		和	三	三	書名下に批点(朱)
2199			碧海学説		和	一	一	書名下に批点(朱)
2200	101ウ		手軽食パン製法		仮	一	一	書名下に批点(朱)
2201			吉田松陰		和	一	一	書名下に批点(朱)
2202			近世先哲叢談		和	一	一	書名下に批点(朱)
2203		コ	源氏物語秘事		和	一	一	
2204		コ	百人一首		和	一	一	
2205		コ	談□草上巻ノ□読		和	七	一	冊数・巻数順序を訂正(桃色)
2206			西国秩父坂東百番御詠歌		横	一	一	書名下に批点(朱)
2207			手製パン製法		仮	一	一	書名下に批点(朱)
2208	102オ	随	山鹿素行武家事記		洋	二	二	上部記号「随」墨書
2209		シ	神宮大麻与国民性		仮	一	一	書名「与」割書

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装丁	冊数	巻数	備考
2210			謡曲百番		洋	一	一	書名下に批点（朱）
2211			山鹿素行武家事記		洋	一	一	全項目抹消
2212		レ	大日本史論賛		和	一〇	三	冊数・巻数順序を訂正（桃色）
			右は□内市助殿より寄付六月十七日					
2213		シ	大嘗会便蒙		和	一	二	上部記号部に訂正あり 冊数・巻数記載順逆か 冊数「二」を「一」に訂正
2214		レ	天満宮御伝記		和	三	三	
2215			風流水揚論		和	一	一	書名下に批点（朱）
2216			四条流秘伝書		和横	一	一	書名下に批点（朱）
2217			百色の□方		和横	一	一	書名下に批点（朱）
2218		ツ	信仰の友		仮	一	一	上部記号「ツ」墨書
2219			飲膳摘要		和	一	一	書名下に批点（朱）
2220			和漢日用方物略		和	一	一	書名下に批点（朱）
2221			碧堂絶句		和	一	一	書名下に批点（朱）
2222		ツ	日蓮聖人要集		洋	一	一	上部記号「ツ」墨書
2223	102ウ	ツモ	浄法寺観世音由来記		和	二	一	上部記号「ツ」墨書、「モ」鉛筆書
2224			古老雑談		和	一	一	書名下に批点（朱）
2225		ツ	正続蓮門住持訓		和	一	一	書名下に批点（朱）
2226			須磨琴之記		和	一	一	書名下に批点（朱）
2227		モ	南部重宝記		和	一	一	上部記号「モ」鉛筆書 書名下に批点（朱）
2228		モ	南部紫の由来		仮	一	一	上部記号「モ」鉛筆書 書名下に批点（朱）
2229		レ　モ	皇祖宮所考		和	一	一	上部記号「モ」鉛筆書
2230		コ	松屋文後集		和	三	三	
2231		ブ	詩韻含英異同弁		和	八	一	冊数・巻数順序を訂正（桃色）
2232			武士道家訓集		仮	一	一	書名下に批点（朱）
2233			宮中三殿幷ニ祝祭解説		仮	一	一	書名「幷ニ」割書 書名下に批点（朱）
2234			鬼		洋	一	一	書名下に批点（朱）
2235	103オ		皇居之柴		仮	一	一	書名下に批点（朱）
2236			先哲赤穂義士評論		仮	一	一	書名下に批点（朱）
2237			草木育種		和	二	二	書名下に批点（朱）
2238			劉氏人譜		和	三	二	書名下に批点（朱） 冊数・巻数順序を訂正（桃色）
2239			聞書		和	一	一	書名下に批点（朱）
2240		コ	千代□色		和	一	一	書名下批点（朱）を抹消か
2241		コ	国民道徳教科書	芳賀矢一	和	五	五	

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装丁	冊数	巻数	備考
2242	103ウ	コ	中学修身書	嘉納治五郎	和	五	五	
2243		コ	中等修身書	吉田静致	和	五	五	
2244		コ	同上	藤井建次郎	和	五	五	
2245		コ	中等修身書教任資料	亘理章三郎	和	五	五	
2246		コ	新編漢文読本資料	明治書院編	洋	一	一	
2247			雲教上人の伝記					
			已上大正九年三月三十一日現在					上部に「□**八一部**□**一三三**」の書入（桃色）
			（1行空白）					
2248		ジ	国史大辞典		洋	一	一	
2249			浪花講定宿帳		横	一	一	書名下に批点（朱）
2250			おへその宙かへり		仮	一	一	書名下に批点（朱）

（記載順変化・編著者名→装訂→冊数→巻数）

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装丁	冊数	巻数	備考
2251	104オ		文久武鑑		横	一	一	書名下に批点（朱）
2252			新約聖書馬太伝		和	一	一	書名下に批点（朱）
2253			生理発蒙		和	一三	一三	書名下に批点（朱）
2254		シ	神事□　下		和	一	一	
2255			佐久間海軍大尉遺書		仮	一	一	書名下に批点（朱）
2256			仮作物語		仮	一	一	書名下に批点（朱）
2257			西廂記評釈		仮	一	一	書名下に批点（朱）
2258		レ	応仁武鑑		和	二	二	
2259			講□雑誌		仮	一	一	書名下に批点（朱） 書名□…「法」か
2260			奈良年略		仮	一	一	書名下に批点（朱）
2261			絶句詳解		和	一	三	書名下に批点（朱）
2262		レ	正小□正注論		仮	一	一	
2263	104ウ	ジ	碩鼠漫筆		洋	一	一五	
2264		コ	御伽草子		仮	一	二七	
2265			通俗大学文庫		仮	一	一	書名下に批点（朱）
2266			大日本国教論		和	一	一	書名下に批点（朱）
2267			幼学綱要		和	七	七	書名下に批点（朱）
2268			御式目童子訓		和	一	一	書名下に批点（朱）
2269			東都近郊図		折	一	一	書名下に批点（朱）
2270			上池秘録		和	二	二	書名下に批点（朱）
2271		レ	長篠戦記		仮	一	一	
2272			同伝録		仮	一	一	書名下に批点（朱）
2273			名乗字引		小	一	一	書名下に批点（朱）
2274		コ	万葉和歌類題集		和	一	一	

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装丁	冊数	巻数	備考
2275	105オ		造物者論		和	一	一	書名下に批点（朱）
2276			勧善訓蒙		和	五	五	書名下に批点（朱）
2277		レモ	阿曽沼家乗		和	一	三	上部記号「モ」鉛筆書
2278			藩名録		横	一	一	書名下に批点（朱） 装訂「和」を「横」に訂正
2279			御沙汰書		写	一	一	全項目抹消
2280			殿中御沙汰書写		写	一	二	一冊 書名上部に「（」を付す 書名下に批点（朱）
2281			白川侯御心得書写					
2282		レ	殉難後草		和	一	一	
2283			方鑒精義大成		和	一	二	書名下に批点（朱） 冊数「ニ」を「一」に訂正
2284			二十世紀大雑書		仮	一	一	書名「二十世紀」割書 書名下に批点（朱）
2285			福翁百話		仮	一	一	書名下に批点（朱）
2286		ジ	虚字註釈備考		和	一	一	
2287	105ウ		李太白詩集		和	五	五	書名下に批点（朱）
2288			金刀比羅実記		仮	一	一	書名下に批点（朱）
2289			蜀山狂歌集		仮	一	一	書名下に批点（朱）
2290			北海道各駅要覧		仮	一	一	書名下に批点（朱）
2291			城当□鱗		仮	一	一	書名下に批点（朱）
2292			勅諭信義		仮	一	一	書名下に批点（朱）
2293			習字科講義		仮	一	一	書名下に批点（朱）
2294		コ	校註明倫歌集		仮	一	一〇	
2295			中等修身書備考		仮	一	一	書名下に批点（朱）
2296			一校筆		仮	一	一	書名下に批点（朱）
2297			吉語		洋	一	一	書名下に批点（朱）
2298			深言		洋	一	一	書名下に批点（朱）
2299	106オ		赤穂復讐全集		洋	一	一	書名下に批点（朱）
2300		シ	祝詞作文自在		和	一	一	
2301		シ	祝詞作文法		和	一	一	
2302		シ	祝詞講義		〃	一	一	
2303		シ	古神道大意		洋	一三	一	
			右浜田奘三氏より寄贈 煙山尋常高等小学校訓導					「煙山」以下割書
2304			平民教書		仮	五	五	書名下に批点（朱）
2305			色川三中翁略伝		仮	一	一	
			右東京府「〜〜」満本玉 比古氏より寄贈					
2306			古今集遠鏡		和	二	二〇	書名下に批点（朱） 冊数部に訂正あり

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装丁	冊数	巻数	備考
2307		ジ	簡明日本文典		仮	一	一	書名「簡明」割書
2308		レ	近古史談		仮	一	四	
2309			南総里見八犬伝		洋	一		書名下に批点(朱)
2310			諸国漫遊水戸黄門		洋	一		書名下に批点(朱)
2311			仍良供範		洋	一	四〇	書名下に批点(朱)
2312		ツ	法名義弁		和	一	二	一冊 上部記号「ツ」墨書、「(」を付し次号にかかる
2313			法名字選					
2314		ツ	番神問答		和	二	二	上部記号「ツ」墨書
2315		ツ	輔教編□論		和	一	二	上部記号「ツ」墨書
2316	106ウ		明治碑文集		和	二	二	以下「川角太閤記」まで 上部記号部に「(」(墨書)を付す 装訂部に訂正あり
2317		コ	校正七部集		横	一	一	
2318			古今書画鑒賞便覧		仮	一	四	
2319			川角太閤記		和	二	二	
2320		ジモ	東北方言集		仮	一	一	上部記号「モ」鉛筆書
			(以下108オまで書名部に3項目分の罫線あり、巻数・冊数の罫線なし)					
2321			安政文雅人名録		横	一	一	以下「三体千字文」まで 上部記号部に「(」(墨書)を付す
2322		シ	葬祭略式		和	一	一	
2323			草訣百韻歌		和	一	一	書名下に批点(朱)
2324			三体千字文		和	一	一	書名下に批点(朱)
2325	107オ		新説神秘術		仮	一	一	書名下に批点(朱) 巻数部に汚れ(墨)あり
2326		コ	猿みのさかし		和	七	七	
2327			岩手の栞		仮	一	一	書名下に批点(朱)
2328		コ	近世名家歌集類題		和	一	七	書名「近世」割書
2329			鶏肋		仮	一	一	書名下に批点(朱)
2330		ジ	増補冠辞例		横	一	二	
2331			□□真続いろはのもと		折	一	一	書名「□□真続」割書 書名下に批点(二個、朱)
2332		レ	朝鮮征伐記		洋	一	一〇	
2333			大同類聚		和	一	一	書名下に批点(朱)
2334			増補吉義海子評		唐	一	二	書名下に批点(朱)
2335	107ウ	ジ	養□親話		和	二	二	
2336		コ	つゝらふみ		洋	一	六	

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装丁	冊数	巻数	備考
2337		ゴ	送仮名法		仮	一	一	
2338			修善録		仮	一	一	書名下に批点（朱）
2339		ツ	白隠禅師法語		仮	一	一	上部記号「ツ」墨書
2340		ツ	六法祀経講話		仮	一	一	上部記号「ツ」墨書
2341		レ	神社崇敬之宗教		洋	一	一	
2342		ツ	新選砂扇集		仮	一	一	上部記号「ツ」墨書
2343			少年士道の訓		和	一	一〇	書名下に批点（朱）
2344			日本魂		仮	一	一	書名下に批点（朱）
2345			静修書目答案		仮	一	一	書名下に批点（朱）
2346			十種疑問落草談		仮	一	一	書名下に批点（朱）
2347		ツ	浄土三部□典		和	一	三	上部記号「ツ」墨書 書名□…「奴」か
2348			警醒鉄鞭		和	一	一	書名下に批点（朱）
2349		・	後□論　二冊陸奥上書		仮	一	四	一冊 上部記号「・」墨書 書名上部に「（ ）を付す 書名下に批点（朱）
2350	108オ		国病論　外一					
2351			刀釼実用論		和	二	二	書名下に批点（朱）
2352		ツ	出定後論		仮	一	二	一冊 上部記号「ツ」墨書 書名上部に「（ ）を付す
2353			赤躰々					
2354		レ	日本紀竟宴和歌集		和	二	一	
2355		レ	三王外記		和	一	六	巻数「七」を「六」に訂正
2356		レ	安南志略		唐	四	一九	
			（以下罫線なし）					
2357		随	孝経楼詩話		和	二	二	上部記号「随」墨書 装訂上部に汚れ（墨）あり
2358		コ	名所和歌集		和	七	七	
2359			本物名所写真帖		洋	一	一	書名下に批点（朱）
2360		コ	亥風白□百□		和	一	一	
2361			水府□献策		和	二	二	
2362	108ウ	レ	続太平年表		和	三	三	冊数・巻数「五」を「三」に訂正
2363		レ	続々同上		和	五	五	冊数・巻数「三」を「五」に訂正
2364			義経再奥記		洋	一	一	書名下に批点（朱）
2365			増補古銭の話		和	一	一	書名下に批点（朱）
2366		・	大乗起信論両訳勝義		和	一	一	上部記号「・」墨書 書名下に批点（朱）
2367		ケ	大学序次考異		和	一	一	
2368		ケ	大学章句講本		和	一	一	

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装丁	冊数	巻数	備考
2369			作詩志彀		和	二	二	書名下に批点(朱)
2370			回天詩史		和	二	二	書名下に批点(朱)
2371		コ	菊の屋七十年賀歌集		和	一	一	
2372		随	作文率		和	三	四	上部記号「随」墨書
2373		随	詩本草		和	一	一	上部記号「随」墨書
2374			金剛般若経和解		和	一	一	書名下に批点(朱)
2375	109オ	・	万葉集類句		和	五	五	上部記号「・」墨書 書名「集」追筆
2376		レ	続日本記		和	四〇	四〇	書名「□」を「記」に訂正
2377		コ	標注曽丹集		和	一	一	上部記号「コ」墨書
2378		コ	類字名所歌集		和	四	七	
2379		ケ	孔子家語国字解		和	五	一〇	
2380			殉難草集		和	二	二	書名下に批点(朱)
2381			幼君輔佐之心得　志□		和	一	二	書名下に批点(朱)
2382			鳴□志		和	一	一	書名下に批点(朱)
2383		随	白川政語		和	一	一	上部記号「随」墨書 書名下に批点(朱)
2384		ケ	孟子古義		和	四	七	書名下に批点(朱)
2385		随	学書摘要		和	一	一	上部記号「随」墨書
2386		随	白鹿調書院掲示講義		和	一	一	上部記号「随」墨書
2387	109ウ		岩手物□内		仮洋	一	一	書名下に批点(朱)
2388			生殖器崇拝教の話		仮洋	一	一	書名下に批点(朱)
2389			盛岡藩内通村字		横	一	一	書名下に批点(朱) 上部記号部「一四一部」を抹消
			新渡戸仙岳殿寄贈					
2390		レ	奥南旧指録		和	二	五	
2391			集義外書		和	五	一六	
2392		ゴ	俗語雅調		和	一	一	枠下部に次々号にかけて「384＋1386＝」の書入(墨書)
2393		レ	殉難後草		和	一	一	
2394			石組園生八重垣伝		和	二	二	書名下に批点(朱)
	110オ		**大正十年三月三十一日現在**					上部記号部に「一四八部二六四冊」
2395			国体講和		仮	一	一	上部記号「レ」を抹消
			右は皇典講究所より寄贈十年五月六					「十年五月六」割書
2396		ツ	性霊集		和	一	二	上部記号「ツ」墨書
2397			利学		和	一	二	上部記号部に抹消(墨書)あり

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装丁	冊数	巻数	備考
2398			□□事譜		仮	一	一	書名下に批点(朱)
2399			春□左子経		唐	一	一	書名下に批点(朱) 書名「春□左子」割書
2400		レ	詔勅集		洋	一	一	
2401			砂石集		仮	一	一〇	書名下に批点(朱)
2402			学庸		和	一	二	
2403		レ	国宝将門記伝		仮	一	一	
2404			神前結婚式		仮	一	一	
2405			神道の和見		仮	一	一	
2406		レ〇	泰平年表外書		和	一		一冊 上部記号「〇」墨書
2407	110ウ	レ〇	山下民封事書					書名下に「合冊」とあり(墨書)
2408		〇	事務要抄		和	二	二	上部記号「〇」墨書
2409			盛岡市茅町外二十七ヶ町財産		仮	一	一	
2410		△	大磯誌		和	一	一	上部記号「△」墨書
2411		△	枕頭山水		仮	一	一	上部記号「△」墨書
2412			清園諄辞集		大和綴		一	
2413		レ△	新波□会					上部記号「△」墨書 枠外左下部に「洋　一一」の書入(墨書)
2414		△	新改定律□					上部記号「△」墨書
2415		△	大本神諭		仮	一	一	上部記号「△」墨書
2416		△	奥州座敷わらし		仮	一	一	上部記号「△」墨書
2417		レ△	千鳥のあと		和	一	一	上部記号「△」墨書
2418		△	江戸名所図絵		洋	一	二	上部記号「△」墨書
2419	111オ	△	東西遊記 北窓瑣談		洋	一	一	上部記号「△」墨書 書名二行
2420		△	旧新約聖経		仮	一	一	上部記号「△」墨書
2421		△	東京聖□史		仮	一	一	上部記号「△」墨書
2422		△	今上即位勅語及寿詞謹解		仮	一	一	上部記号「△」墨書
2423			駆豎斎方府幷□性訣		和	一	一	
2424		レ	秘書鑑		和	一	一	
2425			相馬日記		和	一	一	
2426		モ	建具雛形		和	二	二	上部記号「モ」鉛筆書
2427		モ	同　便覧		和	二	二	上部記号「モ」鉛筆書
2428			私鑑		横和	七	七	
2429	111ウ	〇	道中私鑑		〃和	二	二	上部記号「〇」墨書
2430		〇	記録		〃和	二	二	上部記号「〇」墨書
2431		〇	御供連書上		和	二	二	上部記号「〇」墨書

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装丁	冊数	巻数	備考
2432		○	後水尾院御製		和	一	一	上部記号「○」墨書
2433		○	語抄		横和	一	一	上部記号「○」墨書
2434		○	水戸路道中記		〃和	一	一	上部記号「○」墨書
2435		○	抜書抄		〃和	一	一	上部記号「○」墨書
2436		○	語相		〃和	二	二	上部記号「○」墨書
2437		○	□私要		〃和	一	一	上部記号「○」墨書 書名□…「経」か
2438		○	山水秘録		〃和	一	二	上部記号「○」墨書
2439		レモ○	岩手盛岡義英物語		和	三	廿	上部記号「モ」鉛筆書、 「○」墨書
2440			暦の話		洋	一	一	
2441		レ	本朝儒宗伝		和	一	三	
2442			暦日諺解		和	一	一	
2443	112オ		新撰円鑑孔方		和	一	一	
2444			唐詩選画本		和	三〇	三〇	
2445			絵本庭訓往来		和	一	一	
2446			孔子円跡図解		和	三	三	
2447			広益俗説弁		和	四六	四六	
2448			女四書芸文図会		和	四	四	
2449			各数画譜		和	三	三	
2450			清俗紀聞		和	六	十三	巻数部に訂正あり
2451			有毒草木性譜		和	五	五	
2452			魚貝譜		和	一	一	
2453			画本虫撰		和	一	一	
2454			応挙画譜		和	一	一	
2455			金□銭譜		和	一	一	書名下書入「(新渡戸氏 へ贈送)」(墨書)
2456	112ウ		千字文国字解		和	一	一	
2457			百人一首拾穂抄		和	一	三	書名下書入「(浜田氏へ 贈送)」(墨書)
2458		レ△	日本外史		洋	一	二二	上部記号「△」墨書
2459		シ	祭礼私攷		仮	二	二	
2460		レ△	増訂国史大年表		仮	一	一	上部記号「△」墨書 書名「増訂」割書
2461		レ	読史余論		和	三	三	
			(以下罫線あり)					
2462			好古山陰迷求利		大和綴	一	一	「好古」割書
	113オ		**右は十月五日盛岡市「～～」 小泉仁左衛門殿より**					
			寄贈					
2463		モレ	南部封内代官所校材記録		横	二	二	上部記号「モ」鉛筆書

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装丁	冊数	巻数	備考
			右は十月十六日盛岡市「～～」新渡戸					
			仙岳殿より寄贈					
2464			遠州流活花初学		和	三	三	
2465			登曽草紙		和	二	二	
2466			十一画題弁義		和	一	一	
2467			□□保陰五週紀念		仮	一	一	
			右は十一月十九日寄贈					
2468			公債の話		仮	一	一	
			右は十一月七日日本銀行大阪支店長					
			理事結城豊太郎氏の寄贈					
2469			大祓詞根本義研究		仮	一	一	
	113ウ		（4行空白）					
			大正十一年一月已降					
2470			一伝寿　第四一七号		仮	一	一	
			一月廿日伝□□行より寄贈					
2471			藪雀		仮	一	一	
			一月廿一日東京市「～～」					
			前田珍男子氏より寄贈					
2472		レ	大鏡		和	三	三	
2473		レ	水鏡		和	一	一	
2474		レ	神皇正統記講義		和	二	二	
2475			一休諸国物語		仮	一	一	
2476			近江奇跡物語		仮	一	一	
2477	114オ		其中堂□来書目		仮	一	一	
2478		コ	数字和歌名所集		和	四	七	書名下書入「（関□氏へ寄贈）」
2479			支那民俗誌		洋	一	一	
2480			岩手県□□誌		仮	一	一	
2481			蒲生郡誌　四		洋	一	一	全項目抹消
			大正十一年三月十一日現在弐百弐十二冊（七十五部）					
			大正十一年四月一日以降					
2482			一　中臣祓塩土伝		和	一	一	
2483			一　記録（慶応度）		仮	一	一	
2484			一　記録（嘉永度）		仮	一	一	
2485	114ウ		一　岩手の金山		仮	一	一	
2486			一　アイヌ		仮	一	一	
2487			一　猨鼻渓□記		仮	一	一	
2488			一　優良処女会		仮	一	一	
			右は岩手県庁より五月十八日寄贈					

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装丁	冊数	巻数	備考
2489			一　中尊寺宝物手鑑		仮	一	一	
2490			一　神社施設方法		仮	一	一	
			右は五月廿二日宮城県「～～」菊池晴殿寄贈					
2491		チ	一　滋賀県蒲生郡誌		洋	一〇	一〇	
2492		レ	一　本邦歴史教科		仮	一	一	
2493		コ	一　徒然草□解		和	一	一	
2494	115オ		一　明治王室誌徳		仮	一	一	
2495		モ	一　南部史要引用書目		仮	一	一	上部記号「モ」鉛筆書
			右新渡戸仙岳殿寄贈					
			（1行空白）					

（罫線あり，巻数→価格）

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装訂	冊数	価格	備考
2496			一　健全学		和	六	壱円	
2497			一　日本兵要地理小誌		和	四	六十銭	
2498	115オ		一　万葉夕陽材□詩		和	九	四円	
2499			一　夜訓注事		和	一	三十銭	
2500			一　女庭訓		和	一	三十銭	
2501			一　備忘雑記		〃	一	廿銭	
2502			一　民間雑誌		〃	四	四十銭	上部記号「チ」・「レ」抹消か
2503			一　富村□公御祭祀記			一	三十銭	上部記号「チ」・「レ」抹消か
2504			一　地球図			一	壱円	
2505			一　方円□図			一	参円	
2506			一　地球万国之図			一	壱円	
2507	115ウ	イ・	一　営中図（大阪城）			一	壱円五十銭	上部記号「イ」・「・」墨書
2508		ロ・	一　大阪城図			一	同上	上部記号「ロ」・「・」墨書
2509		チハ・	一　京都名所絵			一	一円	上部記号「ハ」・「・」墨書
2510		チニ・	一　江戸御城図			一	弐円	上部記号「ニ」・「・」墨書
2511		チホ・	一　江戸名所の絵			一	壱円	上部記号「ホ」・「・」墨書
2512		チヘ・	一　新増細見京絵図文久			一	壱円	上部記号「ヘ」・「・」墨書
2513		チト・	一　相洲江島絵			一	五十銭	上部記号「ト」・「・」墨書
2514		チル	一　日本名所の絵			一	一円	上部記号「ル」墨書
2515		チチ	一　観富山龍華鳥の図			一	一円五十銭	上部記号「チ」一字墨書
2516	116オ		一　内裏図			一	五十銭	全項目抹消
2517			一　東海東山北陸及全道			四	五十銭	全項目抹消
2518			一　天龍寺境内嵐山			一		全項目抹消
2519			一　広益御江戸絵図			一		全項目抹消
2520			一　外			三		全項目抹消

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装訂	冊数	価格	備考
2521			一　東海道名所一覧			一	五十銭	全項目抹消
2522		チリ	一　西海道全図			一	廿銭	上部記号「リ」墨書
2523		チヌ・	一　山陰山陽南海図			一	廿銭	上部記号「ヌ」・「・」墨書
2524		チヲ	一　天龍寺境内嵐山の図			一	五十銭	上部記号「ヲ」墨書
2525		ケ	一　東海道名所一覧			一	弐円	
2526		チ	一　城郭図			一	五円	
2527		ケ	一　日本輿地路程			一	壱円	
2528		ケ	一　北海道全図			一	廿銭	
2529			一　広益御江戸図			一	一円 五十銭	書名・価格抹消
2530			一　江戸近辺図			一	卅銭	書名・価格抹消
2531	116ウ	チ	一　暗射地球訳図			一	五十銭	
2532		チ　イ	一　広益御江戸国絵図			一	一円 五十銭	上部記号「イ」墨書
2533		ケ　ハ	一　江戸近国図			一	三十銭	上部記号「ハ」墨書
2534			一　新増細見京絵図			一	弐円	上部記号部書入「重後有胤之」（墨書） 全項目抹消
2535		チ　ニ	一　内裏図			一	五十銭	上部記号「ニ」墨書
2536		ケ　ホ	一　東海東山北陸			一	二十銭	上部記号「ホ」墨書
2537			一　小学雑本			三〇	一円 五十銭	
2538			一　雑書			一	五十銭	
2539		チ　ロ	一　西京図			一	二円	上部記号「ロ」墨書
2540			一　軍学総覧　二四					
2541	117オ		書冊　三三六				百廿円 四十銭	書名「三〇一」を「三三六」に訂正 価格、装訂部から価格部にかかる
2542			巻子　六巻				卅九円 九十銭	価格、冊数部にかかる
2543			帖　六				二円 四十銭	価格、冊数部にかかる
2544			袋入　七十三				十二円	書名「□十九」を「七十三」に訂正 価格、冊数部から価格部にかかる

（罫線あり，価格→巻数）

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装訂	冊数	巻数	備考
2545		へ	□論大意		和	二		上部記号「へ」墨書
2546			一　軍学総目					
2547	117オ	一二・	甲陽軍鑑		和	二二		上部記号「一二」墨書
2548		四二・	甲陽軍鑑外兵書		和	一六		上部記号「四二」墨書
2549		四三・	甲陽軍鑑外兵書		和	一六		上部記号「四三」墨書 全項目抹消
2550		四四・	甲州流兵学其他		和	一一		上部記号「四四」墨書
2551		四五・	武家軍礼		和	三		上部記号「四五」墨書
2552		四六・	軍法の口決		和	四		上部記号「四六」墨書 書名「巻」を「口決」に訂正（朱）
2553		四七・	古今甲冑威毛色目考証		和	五		上部記号「四七」墨書 書名二行
2554	117ウ		兵法奥儀及甲冑					抹消
2555		四八・	甲陽軍鑑末書外数種		和	九		上部記号「四九」墨書
2556		四九・	兵法奥儀及甲州流兵学		和	一		上部記号「四九」墨書、「（」（墨書）を付し次号にかかる
2557		・	免許文口決		和	一		
2558		五〇・	甲陽軍鑑外二巻		和	一三		上部記号「五〇」墨書
2559		五一・	甲陽軍鑑末書		和	一二		上部記号「五一」墨書
2560		五三・	甲陽軍鑑末書結要本		和	九		上部記号「五三」墨書 冊数「九」を「九」に訂正（朱）
2561		九五・	軍器考標疑其他		和	二一		上部記号「九五」墨書
2562		五六・	甲冑著初式口其他		和	一二		上部記号「五六」墨書
2563		五二・	甲陽軍鑑授書		和	四		上部記号「五二」墨書
2564		五四・	中興源記		和	五		上部記号「五四」墨書
2565		・	軍用記		和	一一		上部記号に「（」（墨書）を付す（次号にかかる）
2566	118オ		武門故実百ヶ条詳程		・			
2567		・	平義器談		和	一		
2568		・	諸篇抜書		和	一		
2569		・	武雑記注		和	一		
2570			篇記事		〃	一		
2571		・	軍陣之聞書其他		〃	一		
2572		・	南嶺子評		〃	一		
2573		・	幼学問答		和	一		
2574		・	源家八領考		〃	一		
2575	118ウ	一八三・	野島流海賊古法		〃	一		上部記号「一八三」墨書
2576		・	種島流鉄砲秘極		〃	一		

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装訂	冊数	巻数	備考
2577		・	同小筒免許聞書		〃	一		
2578		・	武具要説		〃	一		
2579		・	武備根元		〃	一		
2580		・	御当家族鑑		〃	一		
2581			武家装束抄		〃	一		
2582		・	採栂集覧		〃	一		
2583		・	射家妄説集		〃	一		
2584		・	草鹿円物之書		〃	一		
2585		・	求身抄		〃	一		
2586		・	箙の書		〃	一		
2587		・	巻葉前		〃	一		
2588		・	武家装束抄		〃	二		
2589		・	私刀□		〃	一		
2590	119オ	・・	刃釵問答		〃	一		
2591		・	うつはの事		〃	一		
2592		・	□馬故実評		〃	一		
2593		・	鎧著初略式		〃	一		
2594		・	同着初之事		〃	一		書名「之事」追筆（朱）
2595		・	尚古鎧色一覧		〃	二		
2596			軍中記		〃	三		書名抹消
2597		一八四・	軍中記		和	一		上部記号「一八四」墨書
2598		・	随兵記		〃	一		
2599		・	新軍陣覚悟条々		和	一		
2600		・	軍林宝鑑		〃	一		
2601		一八六・	聖智武備抄聞書		〃	五		上部記号「一八六」墨書
2602		○	雑説問答		和	一		全項目朱書
2603	119ウ	○	軍礼巻其他六冊		横	七		
2604		○	口伝私録其他数種		和	一六		
2605		○	盛長私記		和	一七		全項目朱書
2606		○	中興源家口決		和	一		全項目朱書
2607		○	誕生蟇次第		和	一		全項目朱書
2608		後○	廉沢秘策		和	一四		上部記号「後」墨書 全項目朱書
2609			甲陽軍鑑軍法口決		横	三		全項目朱書 書名「軍」を抹消
2610			甲陽軍鑑豹業品口決		和	一		全項目朱書
2611	120オ		守城口決其他			二一		書名「守城口決」朱書
2612		後	其他雑本		雑	二四		上部記号「後」墨書 書名「学□□□」（朱）抹消、 「其他」（朱）の記載あり 装訂・冊数朱書

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装訂	冊数	巻数	備考
2613		前	一　袋入図物			四五		上部記号「前」墨書 冊数訂正あり
			江戸城図其他古戦場陣立					
			等					
2614		前	一　袋入雛形			二七		上部記号「前」墨書 冊数訂正あり
			鎧直垂其他烏帽子等					
			為紙雛形					
			右は東京府下「〜〜」					「市」を「府」に訂正
			菊池仙夫君寄贈					
2615			孫子美学		洋	二		
2616			西国立志篇		同	一		
2617			神洲元気		同	一		
2618			日本帝国国勢一班		洋	一		書名「日本帝国」割書
2619			日清戦争始末		洋	一		
2620	120ウ		利学正宗		洋	二		
2621			山桜集		仮	一		
2622			強肺深呼吸法		同	一		
2623			経済原論		洋	一		
2624			奎堂余唾		仮	一		
2625			須因頓氏万国史直訳		洋	一		書名「須因頓氏」割書
2626			支那歴史		洋	三		
2627			東邦小鑑		同	一		
2628			東洋泰斗和魂之友		同	一		
2629			袖珍世界年鑑		同	二		
			（1行空白）					
			右盛岡市「〜〜」**小田島尚三氏寄贈**					
	121オ		**大正十一年十一月三日已上」**					
2630			地名辞典		洋	凡例	一	
			右は十月十三日購入					
2631			一　高市郡神社志		洋	一	一	上部記号部に「（奈良県）」の書入（墨書）
			右は十一月五日購入					
2632			松野□□伝			一	一	
2633			仙台叢書		洋	一	一	
2634		コ	琴後集		和	七	一五	
2635	121ウ	ジ	地名辞典		洋	一	一	
			右は一月四日購入					
2636		レ	国史略		和	五	五	

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装訂	冊数	巻数	備考
2637			野辺地戦争記聞		洋	一	一	
			右は一月廿五日購入					
2638			地名辞典		洋	一	一	
			（1行空白）					
2639			己亥叢書		和	二	一	
		○	**三月三十一日購入**					上部記号「○」墨書
2640			郵便切手目録		仮	一	一	
2641			同上					
			（以下罫線なし）					
2642		・	神道名目抄		和	三	七	
2643			私祭集		和	一	一	
			同上　拾弐年三月三十一日（一四二部　五〇三冊					部・冊割書
2644			史蹟名勝天然記念物調査報告		仮	一		上部記号部に「已下八十三年□之分」の書入（墨書）
			大正拾弐年四月十日岩手県庁寄贈					
2645	122オ		開国五十年史		洋	二	二	
			〃〃十一日武藤文一氏寄贈					
2646		○	仙台叢書　第弐巻		洋	一	一	上部記号「○」インク書（桃色）
			右は四月十二日購入					
2647			日本地名辞書		洋	巻五	一	
2648			俚諺集　□□県側□所		仮	一	一	
2649			明治天皇御集		和	一	三	上部記号部に「因」の書入（墨書か）
2650			遠野志叢		仮	二	二	
			右は六月六日佐川氏寄贈					
2651			有多録		洋	一	一	
2652			明治天皇御集		和装	一	一	全項目抹消
2653			南部馬史		洋	一	一	
			右六月八日多喜野氏より寄贈					
2654	122ウ		伊勢神宮		洋	一	一	
2655		レ	日露戦史		洋	二〇	二〇	
2656		○	卯尼薬		写	一	一	上部記号「○」墨書 次号と一括か
2657			切革種法					
2658		○	南昌山神拝石記		〃	一	一	上部記号「○」墨書
2659			磯魚録		横	一	一	

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装訂	冊数	巻数	備考
2660		モ○	田名部領地始末書		写	一	一	上部記号「モ」鉛筆書、「○」墨書
2661		○	仙台叢書　第参巻		洋	一	一	上部記号「○」インク書(桃色か)
2662		モ○	松前風土記		写	一	三	上部記号「モ」鉛筆書、「○」墨書
2663		○	魯西亜物記		和	一	一	上部記号「○」墨書
2664	123オ	シ・	神路手引草		和	三	三	
2665		○	諸家国領断絶並禄減少禄記		和	一	一	上部記号「○」墨書
2666			瓢禄遺稿		仮	一	一	
			右は東京市「〜〜」藤村信親殿より寄贈					
2667			世界通史		洋	三	三	全項目抹消
2668			西洋通史		洋	三	三	
2669			御遷幸御行列		横	一	一	
2670	123ウ		女院御所遷幸御行列		横	一	一	
2671			旭川十傑		洋	一	一	
2672			家事科目衣類洗濯色物法		和	一	一	書名「家事科目」割書
2673		レ	史学叢説		洋	二	二	
2674			岩手県立図書館目録		仮	一	一	
			右は九月廿七日寄贈					
2675			□辞林広記　零本			一	一	
			右は晴山佐□氏十月七日寄贈					「九」を「十」に訂正
2676			弁鏡真疑級戸追風		和	二	二	書名「弁鏡真疑」割書
			十二月三日購入					
2677		○	仙台叢書　巻四		洋	一	一	上部記号「○」インク書(桃色か)
			十二月十八日購入					
2678	124オ		産土神社古伝抄		和	一	一	
			拾参年一月十日購入					
2679		ケ	周易講義		和	二	二	
2680			かなつき		〃	一	一	
2681		レ	高島翁言行録		仮	一	一	
2682			食□某		和	一	一	冊数部に「考」(か)の書入(墨書)
2683			一　いろは早引□帳大全		横	一	一	
2684			誓紙議定書		横写	一	一	
2685			一　外		横〃	二	二	
			右三種　郷土史料					
2686			一　〃		〃和	一	一	

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装訂	冊数	巻数	備考
2687			同上					
2688		チ	日光山道しるべ		和	一	一	
2689		レ	吉田松陰		仮	一	一	
2690		コ	香川景樹全集		仮	二	二	
2691		レ	水野□□		仮	一	一	
2692		レ	柳沢吉保		仮	一	一	
2693			太政日誌					装訂部から巻数部にかけて「一より十三まて」の書入（墨書）
2694	124ウ	レ	南部根元記			一	二	次号と一冊 書名上部に「（」あり（次号にかかる）
2695		モ	和賀一乱記					上部記号「モ」鉛筆書
2696			食道楽			二		冊数に訂正あり 冊数部から巻数部にかけて「私の□」の書入（墨書）
2697			民間必用吉凶詳解		仮	一	一	
2698		レ	明暦安政及大正の難		仮	一	一	
2699			暦講話		洋	一	一	
2700		レ	日露戦史		洋	二〇	二〇	全項目抹消
2701		レ	帝国陸軍史		洋	一	一	
2702		□	大辞典		洋	一	一	
2703		チ	横浜開港五十年史		洋	二	二	
2704		ブ	大日本文学史		洋	一	一	書名「本」追記
2705	125オ	〃	□□大字典		洋	一	一	
2706		〃	神祇字典		洋	一	一	
2707		レ	増鏡		洋	一	一	
2708			行の哲学		洋	一	一	
2709		チ	東京案内		洋	二	二	
2710		□	法制史之研究		洋	一	一	
2711			日本文典原理		洋	一	一	
2712		フ	啄木全集		洋	二	二	
2713		レ	日本海上史論		洋	一	一	
2714		レ	我国明代話史		洋	一	一	
2715		レ	二子五百年史		洋	一	一	
2716		レ	大鏡注釈		洋	一	一	
2717	125ウ		叙述と迷信		洋	一	一	
2718		ケ	四書弁妄		洋	一	一	
2719		レ	日本俳諧史		洋	一	一	
2720		レ	万国読史系譜		洋	一	一	
2721		デ	熊沢蕃山		仮	一	一	

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装訂	冊数	巻数	備考
2722		シ	伊勢神宮と神社		洋	一	一	
2723			東洋倫理		洋	一	一	
2724			社会主義□界		仮	一	一	
2725			パウロ伝		洋	一	一	
2726			大日本文学史		洋	一	一	全項目抹消
2727			讕言		洋	一	一	
2728			□語		洋	一	一	
2729	126オ		日本文法論		洋	一	一	
2730		レ	太平記		洋	一	一	
2731		テ	新島襄先生伝		洋	一	一	
2732			山陽遺稿		仮	一	一	
2733			唐宋八家文		和	八	八	
2734		レ	世界文明史		洋	一	一	
2735			趣味の栽培		洋	一	一	
2736		レ	軍人勅諭義解		洋	一	一	
2737			日本帝国憲法論		仮	一	一	
2738		ホ	行政法汎論		仮	一	一	
2739		〃	民法要論		洋	一	一	装訂「仮」を「洋」に訂正
2740		ジ	新字典		唐	六	六	
2741			百家説林		仮	一	一	
2742			庭園研究十五題		洋	一	一	
2743	126ウ		史蹟名勝天然記念物調査報告		仮	一		
			大正拾参年六月拾八日岩手県庁□報告					□横に書入(「四」か、墨書、抹消)
2744		○	仙台叢書第五巻		洋	一	一	上部記号「○」インク書(桃色か)
2745			庭園研究十五題		洋	一	一	全項目抹消
2746			西洋上古史		洋	一	一	
2747		レ	巨人貞任		洋	一	一	
2748			盛岡高等農林同窓会学術彙報					二行
					仮	一	一	
			右二冊小笠原□玄氏より寄贈(大正十三年五月三十一日)					「□」を「二冊」に訂正「(大正十三年五月三十一日)」割書
2749			史蹟天然記念物調査報告		仮	一	一	
	127オ		**十三年七月十五日岩手県より寄贈**					
2750			伊豆七島(近海の富源)		仮	一	一	書名「(近海の富源)」割書
2751			日本憲政史		洋	一	一	
2752			華族鑑		和	一	一	
2753			布告全書		同	四	四	冊数部・巻数部に「四五六から」とあり

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装訂	冊数	巻数	備考
2754			北狄時乱記		和	一	一	
2755			料理法		仮	一	一	
2756		○	仙台叢書　六		洋	一	一	上部記号「○」インク書（桃色）
2757			図集			一	一	
2758			布告全書　四五六から			五	五	書名「から」の部分に記載痕あり
2759			老子道徳経考異		和	二	二	
2760			六書通		和	三	四	
2761	127ウ		草海		洋	一	一	
2762			続群書類従		洋	五	五	上部記号部に「歌集三八十月三十一日」の書入（墨書）
2763			国文叢書		洋	一	一	
2764			憲法　穂積博士		仮	一	一	
2765			同上　筧博士		〃	〃	〃	
2766			同上　清水博士		〃	〃	〃	
2767			法学通論　筧博士		〃	〃	〃	
2768			羅馬法　戸水博士		〃	〃	〃	
2769			同上　異		〃	〃	〃	
2770			仙台叢書　七		洋	一	一	
2771			神祇と真宗		仮	一	一	
2772			左右尊卑大義		仮	三	三	上部記号部に「同一冊□□□」の書入（墨書）
2773			古今集		和小	一	一	
2774	128オ		点注王法論		洋	一	一	
2775			六根清浄太祓松風抄		和	一	一	
2776			皇太子殿下巡遊日誌		仮	一	一	
			右二月十一日宮内省より御下賜					
			大正十四年三月三十一日現在　百三十弐部　百八十三冊					「百三十弐部　百八十三冊」割書
			（1行空白）					
2777			一　国民小訓		仮	一	一	
2778			一　続群書類従		洋	三	三	書名「郡」追記
2779	128ウ		一　藤原秀衡公		仮	一	一	二行 二行目に「氷室正殿寄贈」とあり
2780			一　国史辞典		洋	二	二	
2781		モ	一　学軌		和	一	一	上部記号部に「モ」鉛筆書
2782			一　田園類説		和	二	二	
2783			一　日本□教の□方		洋	一	一	

番号	本文丁数	上部記号	書名	編著者	装訂	冊数	巻数	備考
2784			一　□□□					行間に挿入
2785			一　挿花□岸松		和	一	一	装訂に書き直しあり
2786			一　史蹟調査報告		仮	二	二	書名「告」訂正あり
			一　右は県庁より寄贈					
2787		モ	一　平鬼剣ばい		仮	一	一	上部記号部に「モ」鉛筆書
2788		モ	一　平鬼鹿子□禄		仮	一	一	上部記号部に「モ」鉛筆書
2789			一　郷土の史蹟		仮	一	一	
			右は下橋□より寄贈					
2790	129オ		一　二十一代集		洋	六	一	巻数・冊数逆か
			右は六月五日□本					
2791			一　書壺□物語		洋	一	一	
			（以下6行空白）					

おわりに

『仮目録』の全文翻刻が終了するにあたり，一部の書名が判読できなかったことなど，いくつか課題が残された。

これらの諸課題については，今後更に調査・研究を進め，明らかにしていくこととしたい。

〈付記〉

本文翻刻において，書名でない「明律」に通し番号（642）が振られていた。これは誤りなので，番号のみを削除し欠番とする。なお，この番号は便宜上のものであるため，翻刻自体に影響はない。